

# AWA BANK Disclosure 2020

阿波銀行 ディスクロージャー誌 2020

皆さまから愛され信頼される  
「強くて良い銀行」をめざして



阿波銀行 本店営業部

このたびの新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。阿波銀行は、感染拡大防止に最大限努めるとともに、金融機能を維持し社会的使命を果たすため、お客さまに寄り添った対応を一層強化してまいります。

私ども阿波銀行は、おかげさまで本年6月に創業124周年を迎えることができました。これもひとえに、変わらぬご愛顧をいただいております、お客さま、株主の皆さまをはじめ、地域の皆さまからの長年にわたるご支援の賜物であると、心から感謝申し上げます。

当行では経営方針のひとつに「地域への貢献」を掲げ、地域のリーディングバンクとして、産業育成や文化振興など地域活性化への取組みを積極的に行ってまいりました。今後も、地域社会の持続的な発展をめざし、阿波銀グループ一丸となって、全力で取組んでまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

代表取締役頭取 **長岡 奨**



# AWA BANK 2020

みなさまには平素より私ども阿波銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。本年もここに『阿波銀行ディスクロージャー誌2020』をお届けいたします。

本誌は、当行グループの現況をご理解いただくため、経営方針、最近の業績、各種取組みならびにグループ会社の状況などを取りまとめております。ご高覧のうえ、当行をさらにご理解いただければ幸いに存じます。

みなさまにおかれましては、より一層のご支援、お引き立てを賜りますよう、心からお願い申し上げます。

2020年7月

株式会社 阿波銀行



## CONTENTS

頭取メッセージ	01	社会(Social)課題解決に向けた取組み	
トップインタビュー	05	●エシカル消費自主宣言	17
本店営業部フロア紹介	07	●地域への貢献	18
長期経営計画「As One」	11	●消費者志向自主宣言	20
あわぎんSDGs取組方針	13	●人材育成への取組み	21
環境(Environment)保護への取組み	15	●お客さま感動満足をめざして	22
		●永代取引の実践～法人のお客さまへ～	23
		◇お客さまの経営支援に関する取組み方針	23
		◇あわぎんネットワーク	25
		◇企業のライフステージに応じた コンサルティング	25
		●永代取引の実践～個人のお客さまへ～	29
		●四国アライアンス	31

## 行 是

## 堅 実 経 営

1. 原理・原則に基づき、信用を重んじた経営を行います。
2. 良き伝統を守り、未来に挑戦する経営を行います。

## 経 営 方 針

- 一、信用の重視
- 一、地域への貢献
- 一、お客さま第一
- 一、人材の育成
- 一、進取の精神

## 当行の概要 (2020年3月31日現在)

商号	株式会社阿波銀行 (The Awa Bank, Ltd.)	CD・ATM数	192カ所
本店所在地	徳島市西船場町二丁目24番地の1	従業員数	1,331人
創業	明治29(1896)年6月21日	預金残高	2兆9,537億円 (譲渡性預金を含む)
設立	明治29(1896)年6月19日	貸出金残高	1兆9,605億円
資本金	234億円	自己資本比率	(連結)10.57%(単体)10.25% (国内基準)
店舗数	101店舗 (徳島県内82店舗、県外19店舗)	格付け	AA-(JCR)、A+(R&I)

## ガバナンス(Governance)強化に向けた取組み

●災害時の緊急対応への取組み	33
●新型コロナウイルス感染症への対応	33
●内部統制システムの整備状況	35
●コーポレート・ガバナンスについて	37
●コンプライアンス態勢について	39
●RAF(リスクアベタイト・フレームワーク) 構築へ向けた取組み	40
●リスク管理態勢について	40
●金融犯罪の防止に向けた取組み	42
決算ハイライト	43

## 商品・サービス 47

## 当行の概況

●当行の歩み	49
●役員一覧	51
●組織図	53
店舗等一覧	55
店舗外CD・ATM設置場所	57
店舗配置図	58



### 本店営業部基本コンセプト

「地方創生・地域活性化への貢献」

「お客さまを起点とした銀行サービスの品質向上」

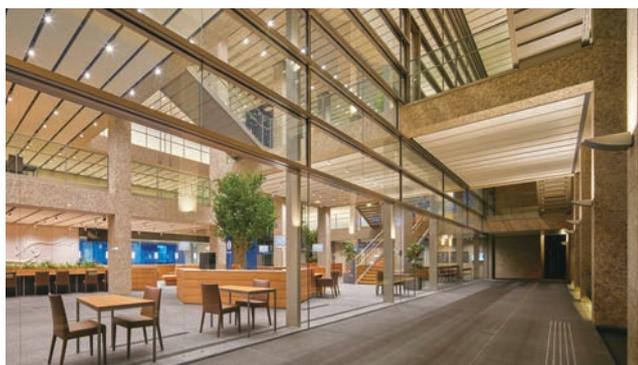
2019年12月に新築移転した新しい本店営業部について長岡頭取に話を聞きました。



新しい本店営業部では、パブリックスペースの中に銀行があるという、他には例を見ない店舗づくりにチャレンジしました。基本コンセプトは「地方創生・地域活性化への貢献」「お客さまを起点とした銀行サービスの品質向上」です。

#### — 他には例を見ない店舗づくりとはどういったことですか？

本店営業部では、パブリックスペースが建物の大半を占めており、さまざまな方が「入ってみたいくなる」場所づくりをめざしました。『あわぎんBASE』と呼んでいます。ビジネス・観光・イベントなどの情報がたくさん集まり、発信する場所をめざしています。無料で開放している市民ギャラリー「阿波銀プラザ」、お取引先のみなさんが商品や開発段階の製品を紹介できる「スタートアップショップ」、また金融や社会についてお子さまが学べる「キッズスペース」、そして徳島と阿波銀行の歴史に触れることができる「ヒ



ストリースペースRoom124th」、疑似観光体験ができる「バーチャルシアター」など、銀行に用のない方でも行ってみたいくなる場所にすることで、徳島中心部のにぎわい・活性化につなげていきたいと思っています。

#### — どのスペースも人のにぎわいが思い浮かびます。

どの世代の方にも楽しんでいただける内容です。最近は新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベントを一部中止しておりますが、常設の展示物もありますので、ぜひご利用ください。

これまでにスタートアップショップにご出展いただいたお客さまから「普段出会うことがない人との縁があり、良い機会となりました」というお話をいただきました。にぎわいと同時に人と人のつながりのきっかけが生まれていて、本当に嬉しく思います。

#### — 新しい出会いが生まれていますね。

そういう場所にしていきたいですね。普段はATMの利用が多いお客さまも、「ちょっと阿波銀に寄って行こうかな」と気軽にお立ち寄りいただきたいと思います。

#### — 阿波銀行を利用する機会が増えそうです。

金融に関しても、幅広いご相談にお応えできるようコンサルティング体制を整えています。阿波銀行では、お客さまとの「永代取引」\*をめざしており、グループ一丸となってお客さまの「ベストパートナー」となれるよう全力を尽くしてまいりますので、どのようなことでもご相談いただければと思います。

\*強固な信頼関係のもと、世代を超えた息の永い取引を継続し、社会やお客さまの持続的な発展に貢献する当行の伝統的営業方針

## — もうひとつのコンセプトである「お客さまを起点とした銀行サービスの品質向上」とは？

本店営業部ではフロアアテンダントを11名配置し、フロアでお客さまに寄り添い、新しい銀行サービスにチャレンジしていく体制を整えました。フロアアテンダントが、来店されたお客さまのもとへ向かい、タブレット端末等を使って、ワンストップで手続きやご相談を行っています。

職員がお客さまのもとへ向う



お客さまとのコミュニケーションスタイルに合わせたさまざまな場所・設え



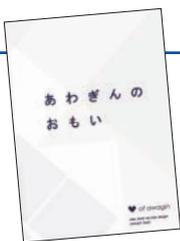
## — 銀行のイメージが大きく変わりますね。

新しい本店営業部のコンセプトを検討する際に、職員があらためて、お客さまの立場で銀行サービスについて考えました。その内容を「あわぎんのおもい」というコンセプトブックにまとめ、全職員が共有しています。常にお客さまとの接点を大切に、お客さまに寄り添い、銀行の枠にとらわれず、お客さまの期待を超えるサービスをお届けすることで「お客さま感動満足」(CIS)を高めることをめざしています。

## — お客さま感動満足(CIS)について聞かせてください。

阿波銀行では、お客さまの期待を超える満足「感動満足」の創造をめざしています。その実現に向けて、本店営業部だけではなく全支店でCIS向上活動を実践しています。よくCS(Customer Satisfaction)といわれますが、お客さま満足はサービス業なら当たり前のこと。そこにI(Impressive:感動)を加えたCIS(Customer Impressive Satisfaction)を実践していくことが、阿波銀行の伝統的営業方針である「永代取引」につながります。

常日頃、職員には、どんなお客さまとの接点でも、何か喜んでいただく、プラスの感動をご提供することができないかを考えて行動するよう話しています。お客さまから愛され信頼される「強くて良い銀行」をめざし、よりCISを高める取組みを全力で行ってまいります。



### ○コンセプトブック「あわぎんのおもい」発行

お客さまの視点で銀行業務を見直し、サービスのあり方について全職員が価値観を共有し、お客さま感動満足(CIS)と従業員満足(ES)を創造するため、コンセプトブック「あわぎんのおもい」を発行しました。「あわぎんのおもい」をヒントに、付加価値向上をめざしたダイアログ(対話)を各支店で実施しています。



## パブリックスペースでご提供するサービス

<p>阿波銀プラザ</p>	<p>スタートアップショップ</p>	<p>キッズスペース</p>	<p>バーチャルシアター</p>	<p>遊山マップ</p>	<p>ヒストリースペース</p>	<p>ライブラリースペース</p>	<p>コワーキングスペース</p>
人々が集う無料ギャラリー	お客さまの新商品や新サービスを展示できるスペース	学びにつながるイベントがたくさん	徳島県内の観光地をバーチャル映像で体験	徳島県内の名所・観光地の情報がぎっしり	過去に思いをはせる歴史資料スペース	プロの選書による読書スペース	誰もが気軽に勉強・仕事ができるスペース

詳しくは次のページ以降でご紹介しています。

# 本店営業部フロア紹介

2019年12月、「地方創生・地域活性化への貢献」「お客さまを起点とした銀行サービスの品質向上」を基本コンセプトとした新しい本店営業部がオープンいたしました。建物の多くをパブリックスペースが占め、銀行のお客さま以外の方々にも広くご利用いただくことで、徳島市中心街に多くの人々が集まり、賑わいが創出され、ひいては地域の活性化につながっていくことをめざしています。

1F



## スタートアップショップ

起業をめざす方や阿波銀行のお取引先のみなさまの新商品・新サービスなどが展示できるスペースです。期間ごとに入れ替わり、訪れるたびに新しい徳島に触れることができます。



## インフォメーションカウンター

フロアアテンダントがお客さまをお迎えするカウンターです。デジタルサイネージによりさまざまなイベント情報も提供しています。



## クイックカウンター

入出金やお振り込みなど、スピードを重視したお取引の窓口です。パーテーションは藍色の阿波和紙をガラスで挟み込んでいます。



### あわぎん キッズクラブ

お子さまの未来・好奇心を育む「あわぎんキッズクラブ」を新設しました。さまざまなイベントを開催するほか、会員限定のお得なポイントサービスを行っています。



キッズスペース



## キッズスペース

「お金」「徳島」「社会」等について学べるお子さま向けスペースです。お子さまが遊びながら学べるよう、壁面に、パネル形式でクイズを配置し、内容は定期的に入れ替えを行っています。



遊山マップ



## 遊山マップ

徳島県内の観光スポット、レストランやお買い物情報が掲載されています。お好みの場所やお店をピックアップすると、自分だけのオリジナルマップを作ることができます。

オリジナルマップにはお得なクーポンもついています！



バーチャルシアター



## バーチャルシアター

三面マルチプロジェクションによる映像を楽しむことができるシアタールームです。徳島の自然や代表的な観光名所を巡ることができます。映像に合わせてベンチが振動し、ジェットコースターに乗っているようなライド感も体験することができます。

# 本店営業部フロア紹介

2F



ヒストリー  
スペース

## ヒストリースペース Room 124th

デジタルによる徳島および阿波銀行に関する歴史資料展示スペースです。名前の124thとは、本年、当行が124周年であることを表しており、1年1年歴史を積み重ねるごとに名前が変わっていきます。

タッチパネルで  
各年代の資料を  
詳しく見ること  
ができます!!

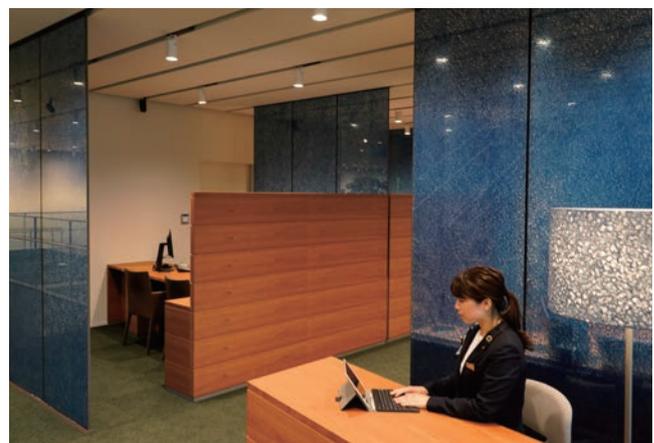


ライブラリー  
スペース

## ライブラリースペース

職員のおすすめ本も  
取り揃えています。

ライブラリーに訪れる人々がおもしろい明日を想像し、一歩先の夢を膨らませるきっかけとなる「夢の本棚」をテーマに設計しています。プロの選書に加え、職員おすすめ本や各種イベント、季節に応じた本を取り揃えています。



## コンサルティングカウンター

口座の開設や資産運用、相続および個人ローン等、お客さまからのさまざまなご相談を承るカウンターです。1階のクイックカウンターと同様に、パーテーションは、藍色の阿波和紙を合わせガラスで挟んでおり、特別な空間を演出しています。

3F

阿波銀プラザ

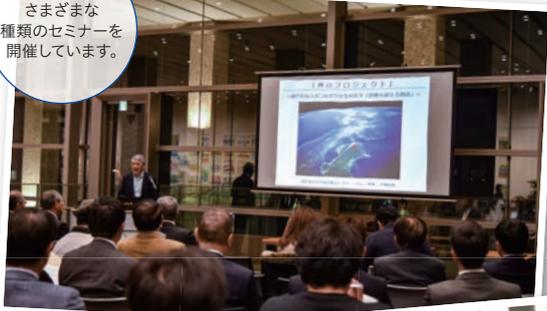


## 阿波銀プラザ

2階、3階の吹き抜けに面した開放的な空間で、誰もが気軽に作品を展示できる無料ギャラリーです。絵画や写真を壁一面に展示するだけでなく、展示台に造作物を置き、展示することができます。開放的な憩いの場として、談話スペースも設けています。

たくさんの  
お客さまに  
ご利用いただい  
ています。

さまざまな  
種類のセミナーを  
開催しています。

コワーキング  
スペース

## コワーキングスペース

誰でも自由に仕事・勉強ができるスペースです。イベント・セミナーを開催するなど、人・企業・地域の情報交換や出会いの場となるスペースをめざしています。



# 長期経営計画「As One」

激変する地域金融機関を取り巻く経営環境に迅速に対応するため、2018年4月から長期経営計画「As One」を展開しています。「構造改革と永代取引の進化」を基本戦略とし、安定した収益体質の構築を図り、当行グループ役職員が一丸となってお客さま感動満足を創造することで、地域から愛され信頼される「強くて良い銀行」をめざします。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による社会・経済危機への対応を最優先に取り組み、感染拡大防止に努めるとともに資金繰り支援など、地域金融機関としての役割を最大限に発揮してまいります。

本経営計画の実践により株主のみなさま、お客さま、地域のみなさまのことを理解し、卓越した価値を創造・提供することで、みなさまの「ベストパートナー」となれるよう全力を尽くしてまいります。

## As One ～構造改革と永代取引の進化～

【計画期間】 2018年4月～2023年3月

【ありたい姿】 卓越した価値を提供し、地域とお客さまの「ベストパートナー」へ

CIS⇄ES  
エンパワーメントの  
発揮

お客さまの視点で  
新たな価値創造  
経営品質の再構築

四国アライアンス  
地域活性化と  
地方創生

構造改革と永代取引の進化

### 1. 永代取引の実践

包括的コンサルティング  
営業の実践

ファミリーサポート  
営業の実践

複合取引の強化

### 2. BPR(永代取引を支える基盤強化)

～店舗改革・事務改革・本部改革～

### 3. チャネルの強化

～あわぎんハイブリッドチャネルの実現～

### 4. グループ総合力の発揮

～ワンストップソリューションの実践と連結収益強化～

### 5. 人材育成

～永代取引を支える人材育成(長期人材育成計画の改定)～

## RAF構築とガバナンス強化

#### As One(アズワン)

ひとつになって、一体となって

当行とお客さま・地域が一体となって、成長・発展をめざしていく  
当行役職員が、ひとつになってお客さまに卓越した価値を創造していく

#### RAF(リスクアベタイト・フレームワーク)

取るべきリスクを明確化し、収益性と健全性の両立を図っていくという経営管理の枠組み

#### CIS(カスタマー・インプレッション・サティスファクション)

お客さま感動満足

#### ES(エンployee・サティスファクション)

従業員満足

#### BPR(ビジネス・プロセス・リエンジニアリング)

企業活動や組織構造を全面的に見直し、再設計を行うこと

## 1. 永代取引の実践

法人のお客さまには、経営・商流・事業等のあらゆる角度から取引先の成長をサポートしてまいります。  
個人のお客さまには一生涯を通じたあらゆるサービスを提供し金融資産形成をサポートしてまいります。

### ■包括的コンサルティング体制の構築

- ・コンサルティング体制の強化推進、コンサルティングメニューの拡充

### ■ファミリーサポート営業の強化

- ・預かり資産販売体制の再構築、個人ローン推進体制の強化

## 2. BPR

各BPRを通じて、計100名を営業部門へ再配置いたします。

### ■店舗改革

- ・エリア特性に応じた店舗体制の見直し、次世代型店舗への取組強化

### ■事務改革

- ・バックレス事務の実現、セルフバンキングの推進強化

### ■本部改革

- ・本部組織の改定、営業支援体制の強化

## 3. チャンネルの強化

ICTの活用により当行の独自性を磨き、Face to Faceでのオーダーメイド提案(あわぎんハイブリッドチャンネル)による高い付加価値営業を実現してまいります。

### ■法人営業

- ・商流を活用したコンサルティング営業の高度化、ビジネスマッチングの高度化

### ■個人営業

- ・相続ソリューションの強化、フィンテック企業との連携強化

## 4. グループ総合力の発揮

グループ一体経営を強化し、グループ合算経常利益20%以上増加をめざしてまいります。

### ■ワンストップソリューションの実現

- ・トータル提案による包括的コンサルティングの推進

## 5. 人材育成

当行のビジネスモデル「永代取引」を支える人材の育成を強化してまいります。

### ■組織風土の強化

- ・長期人材育成計画の改定、働き方改革の推進

### ■個人の強化

- ・コンサルティング能力、スキルの向上に向けた研修体系の構築

## RAF構築とガバナンス強化

- リスクアペタイト・フレームワークを活用した経営管理の枠組構築
- コーポレートガバナンス強化・リスク管理態勢高度化・コンプライアンス態勢の強化

### 経営目標

お客さまから選ばれ続ける『卓越した規模効率経営』をめざします

経営目標	最終年度目標
コア業務純益	180億円以上
コア業務純益ROA	0.48%以上
修正OHR	62%未満
当期純利益ROE	4%以上
貸出金徳島県内シェア	50%以上
CIS指標	80ポイント以上

#### ROA (リターン・オン・アセット: 総資産利益率)

資産をどの程度効率的に活用して利益をあげているかを表す指標であり、数値が高いほど効率的に利益をあげていることを表しています。

- コア業務純益ROA = コア業務純益 ÷ 総資産期首・期末平均

#### ROE (リターン・オン・エクイティ: 自己資本利益率)

自己資本をどの程度効率的に活用して利益をあげているかを表す指標であり、数値が高いほど効率的に利益をあげていることを表しています。

- 当期純利益ROE = 当期純利益 ÷ 純資産期首・期末平均

#### OHR (オーバー・ヘッド・レシオ: 業務粗利益経費率)

一定の利益をあげるために、どれだけの経費がかかっているかを表す指標であり、数値が低いほど経費がかかっていないことを表しています。

- 修正OHR = 経費 ÷ 修正業務粗利益 (業務粗利益 - 国債等債券関係損益)

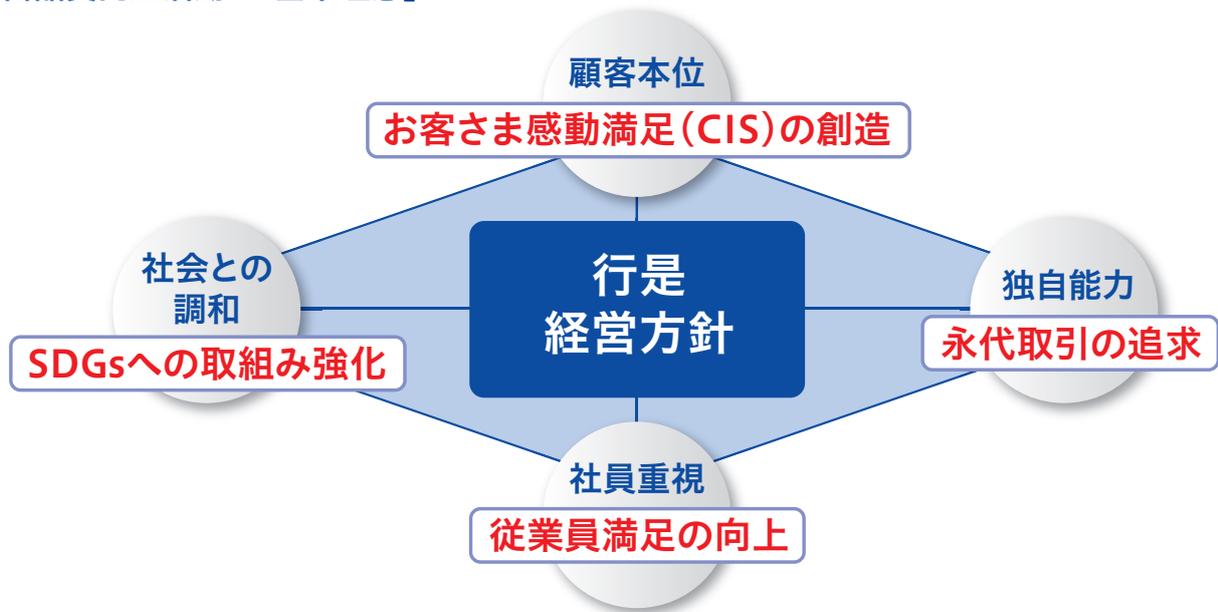
#### CIS指標

お客さまアンケートや店舗モニタリング調査等を基にした当行独自のお客さま感動満足(CIS)度を表す指標

# あわぎん SDGs 取組方針

国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)※」の趣旨に賛同し、その目標達成への取組みを通じて、持続可能な経済・社会・環境の実現をめざすため、「あわぎんSDGs取組方針」を制定しております。当行が経営品質向上活動の基本理念として実践している「お客さま感動満足」の創造、「永代取引の追求」「従業員満足の上昇」「SDGsへの取組み強化」をさらに進化させ、当行の独自性と持続可能性の向上をめざしてまいります。

## 経営品質向上活動の「基本理念」



## あわぎんSDGs取組方針

### 〈取組方針〉

阿波銀行は持続可能な開発目標『SDGs』※に賛同し、その目標達成に向け、社会の一員として主体的に取組んでまいります。

#### 1. 地域経済発展と産業振興への取組み

当行の伝統的営業方針「永代取引」の実践による幅広い金融サービスの提供により、地域経済の発展と産業振興に貢献し、お客さまと地域の持続的な発展をめざします。

#### 2. 魅力のある持続可能な地域社会の実現

さまざまな社会貢献活動や環境保全等の取組みを通じ、地域のすべての人が安心して生活できる持続可能な社会の実現をめざします。

※「SDGs」:「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。2015年9月の国連サミットにおいて採択され、貧困や飢餓、経済成長、気候変動、といった世界が抱える課題を2030年までに解決することをめざしている。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 未来へ向けた、持続可能な社会をめざし 地域のみならずと歩んでまいります

たゆまぬ経営品質の向上に努めることは、  
お客さまを想い、独自能力を高め、職員の幸せを願い、社会と調和すること。  
日々の業務を通して、阿波銀行だからこそその課題解決力で地域社会の発展に貢献する。  
そして、誰もが豊かさとしあわせを実感できる。  
そんな社会の実現をめざしてまいります。



## Environment 環境保護への取組み (P15-16参照)

- ◆環境方針の制定
- ◆あわぎんECOプロジェクト
- ◆アドプト・プログラム吉野川清掃活動  
「うちの土手」「分家うちの土手」
- ◆森づくりボランティア
- ◆ペーパーレス化の推進
- ◆環境関連融資
- ◆環境に配慮した店舗づくり
- ◆とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊への参加
- ◆ハブラン回収プログラムへの参加
- ◆ECOカーの導入



## Governance ガバナンス強化に向けた取組み (P33-42参照)

- ◆緊急対応への取組み
- ◆内部統制システムの整備
- ◆コーポレート・ガバナンスの強化
- ◆コンプライアンス態勢の整備
- ◆RAF (リスクアペタイト・フレームワーク) 構築へ向けた取組み
- ◆リスク管理態勢の整備



## Social 社会課題解決に向けた取組み (P17-32参照)

- ◆消費者志向自主宣言
- ◆エンカル消費自主宣言
- ◆各種スポーツ大会の開催
- ◆公益財団法人阿波銀行学術・文化振興財団による助成
- ◆公益財団法人阿波銀福祉基金による助成
- ◆地域行事への積極的な参加
- ◆金融リテラシー向上に向けた取組み
- ◆四国アライアンスにおける取組み
- ◆「小さな親切」運動への積極的な取組み
- ◆とくしまマルシェへの協力
- ◆キャッシュレスの推進
- ◆永代取引の実践
- ◆本店営業部による新たな取組み
- ◆徳島県の資源を活用した店舗づくり
- ◆イクボス企業同盟への加盟
- ◆ブラチナくるみん取得

# 環境 (Environment) 保護への取組み

## 環境方針の制定

当行は地域のリーディングバンクとして環境問題に積極的に取組み、継続的な地域の発展に貢献していくため、2009年に環境方針を制定しています。

## 環境方針

阿波銀行は、地球環境保護への取組みを社会的責任であると位置づけ、次世代に引き継ぐ豊かな自然を維持・改善するとともに継続的な地域社会の発展に貢献してまいります。

### 一、環境関連法規等の遵守

環境に関連する法律およびその他要求事項を遵守します。

### 一、目標の設定と継続的な改善

具体的な環境目標を設定し、計画的に取組むとともに、その効果の定期的な検証を実施することで継続的な改善に努めます。

### 一、銀行業務を通じた環境保護活動の支援

銀行業務を通じ、環境保護に寄与する金融商品・サービスの提供により、お客さまの環境保護へ向けた取組みを支援します。

### 一、環境保護活動への参加

地域の環境保護活動に積極的に参加するとともに、関係団体等を通じた助成を含め、地域社会の環境保護に努めます。

### 一、環境保護活動の啓発

わたしたち役職員一人ひとりがこの環境方針を理解し、環境方針に沿った行動を実践するべく啓発活動を推進します。

2009年6月26日制定

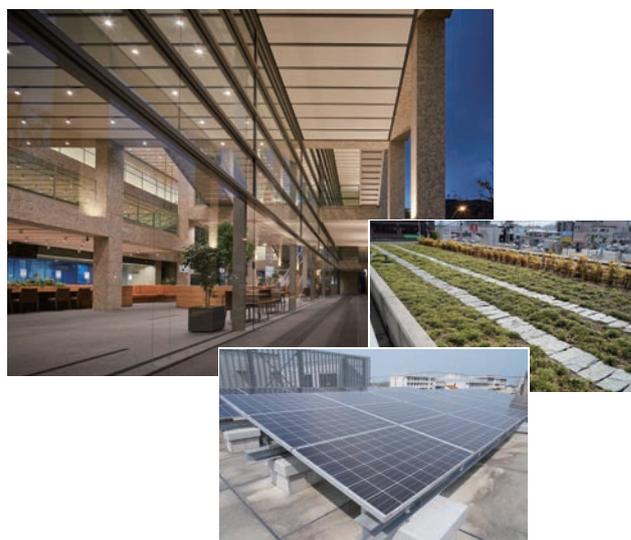
## ECO あわぎんECOプロジェクト

徳島の豊かな自然を次世代に残すため、さまざまな環境保護活動に取り組んでいます。



## エコカーの導入

CO<sub>2</sub>の排出を抑え、燃費性能に優れた水素自動車・電気自動車を営業車両として導入しています。



## 環境に配慮した店舗づくり

LED照明や太陽光発電、屋上緑化などを積極的に利用し環境に配慮した店舗づくりを行っています。

## 「うちの土手」「分家うちの土手」清掃活動

アドプトプログラム吉野川の趣旨に賛同し、1999年より吉野川大橋から西へ600メートルの南岸を「うちの土手」と命名し、清掃ボランティア活動を継続して実施しています。

また、2003年には県西部5店舗がアドプト契約を締結し、穴吹川河口周辺を「分家うちの土手」と命名し、清掃ボランティア活動を継続的に実施しています。



## 森づくりボランティア活動

当行は徳島県と森づくりに関するパートナーシップを締結し、神山森林公園の一部を「あわぎんの森」として継続して整備しています。



## ペーパーレス化の推進

紙の通帳を発行しない「あわぎんai-mo通帳」を取扱っています。また、スマートフォンで気軽に口座の開設や入金明細等の確認、および毎月の支出を自動的に分類・グラフ化する「おまかせ家計簿※」機能を備えた「あわぎんアプリ」も取扱っています。

※株式会社マネーフォワード提供

### あわぎんアプリ

iPhoneは  
こちら





Androidは  
こちら



## とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊への参加

徳島県と「とくしま農山漁村(ふるさと)協働パートナー」協定を締結し、農作業や文化活動など、さまざまなボランティア支援に積極的に取り組んでいます。



## 環境関連融資

環境保護活動に積極的に取り組む法人や個人事業主のみなさまに対し、必要な資金を供給し、地域の環境負荷低減に貢献するため、「あわぎん成長基盤強化ファンド」や「あわぎん太陽光発電ローン」を取扱っています。

あわぎん成長基盤強化ファンド実績  
(2020年3月末現在)

349件 **293**億円

あわぎん太陽光発電ローン実績  
(2020年3月末現在)

1,669件 **697**億円

※環境負荷低減・耐震化等に関するもの

環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について



# 社会 (Social) 課題解決に向けた取り組み

## エシカル消費自主宣言

阿波銀行は、エシカル消費の理念にある「環境」「人や社会」「地域」に配慮することに努め、金融業務ならびに地域の活性化に向けた各種取り組みを通じて、ふるさと徳島とお客さまの豊かな未来を創造するエシカル・リーディング企業をめざしてまいります。

### 徳島県の資源の活用

徳島県は温暖多雨の気候と地質の特徴から、豊富な木材資源を背景に古くから林業が発達しました。この徳島の大切な資源をさまざまな形で残し、徳島県産材の魅力を幅広い方々に知っていただくため、当行が新たに展開している店舗では県産材の杉やヒノキを外装・内装等に取り入れています。また、徳島を代表する特産品である阿波藍を組み合わせて、一層の魅力発信に力を入れています。

#### 【県産資源を活用した店舗づくり】



徳島支店 (木頭杉)



二軒屋支店内 (藍染杉)



本店営業部 (藍色の阿波和紙)

### 全員参加のエシカル消費活動

2019年度より、「あわぎんSDGs取組方針」に基づく施策として、全員参加による「エシカル消費活動」を実施しています。

#### 【当行役職員の取組み】

1. 地産地消の実践  
家庭で地元産食材を積極的に購入し、地産地消を実践しています。
2. マイバッグの利用  
買い物の際マイバッグを携行し、レジ袋は極力利用しません。



#### 【職員手作りの藍染マスク】

藍染めには、抗菌・消臭作用があるとされています。阿波藍を使ったマスクを使用することで、新型コロナウイルス感染症への対策とともに、地域貢献への取組みを目的としています。

職員各々が自らおもいおみのマスクを作成しています。



### とくしまマルシェへの協力



毎月1回開催されている欧風産直市「とくしまマルシェ」の出店者の選定にあたっては当行の農業サポートチームから、特徴的な商品の生産者に関する情報提供を行っています。「とくしまマルシェ」への協力を通じ、農業ビジネスおよび中心市街地の活性化をめざしています。

## 地域への貢献

### || 地域行事への積極的な参加

地元徳島のリーディングバンクとして、地域のみなさまとのコミュニケーションを大切にしたいと考え、地域行事や催しに参加する等、さまざまな活動を実施しています。



### || スポーツの振興

当行創業100周年記念事業として、1996年から当行および公益財団法人阿波銀行学術・文化振興財団が主催する各種スポーツ大会を開催し、子どもたちの健やかな育成に貢献しています。(野球・サッカー・ソフトテニス・ミニバスケットボール)



阿波銀行小学生軟式野球選手権大会



阿波銀カップ少年サッカー選手権大会



阿波銀行ミニバスケットボール選手権大会

当行はサッカーJ2「徳島ヴォルティス」をユニフォームスポンサーとして応援し、毎年「阿波銀行マッチデー」を開催しています。また、「とくしまマラソン」にも毎年ボランティアとして参加しています。



徳島ヴォルティス「阿波銀行マッチデー」



環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について

# 社会 (Social) 課題解決に向けた取り組み

## 地域への貢献

### 公益財団法人阿波銀行学術・文化振興財団による助成

優れた学術・文化の振興と発展に資することを目的に設立した公益財団法人阿波銀行学術・文化振興財団を通じて、徳島大学と地元企業の共同研究に積極的な助成を行っています。(これまで累計1億8,972万円の助成を実施しております。)

累計助成実績(2020年6月末現在)

	件数	助成額
学術部門	209件	1億980万円
文化部門	462件	7,992万円
合計	671件	1億8,972万円

### 公益財団法人阿波銀福祉基金による助成

公益財団法人阿波銀福祉基金は、1976年の設立以来、徳島県内の児童福祉施設や保育園、高齢者や身体障がい者の方の福祉施設・団体に必要な備品や教材の寄付、施設の整備等幅広く助成を続けています。設立から2019年度までの助成額は、817件・1億4,515万円となりました。



### 金融リテラシー向上に向けた取り組み

金融に関する正しい知識を身につける機会として、当行職員による各種出前授業や、「夏休み親子ふれあい金融機関見学会」を開催しています。また、全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」徳島大会の開催を通じて、金融リテラシー向上に貢献しています。



「エコノミクス甲子園」徳島大会



夏休み親子ふれあい金融機関見学会

### 「小さな親切」運動への積極的な取り組み

当行は「小さな親切」運動徳島県本部の事務局として、年2回の実行章贈呈式を開催するなど「小さな親切」運動の普及・拡大に努めています。



### 地域経済の分析・情報提供

公益財団法人徳島経済研究所は、当行の全額出資により1985年3月に設立されたシンクタンクで、地域経済の発展に役立つ研究活動や情報発信を積極的に行っています。当研究所は、調査・研究成果の実現にも努めており、「とくしまマルシェ」は当研究所の提案により実現しました。



## あわぎんSDGs私募債の取扱い

当行では、「あわぎんSDGs私募債」を取り扱っています。私募債発行を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取り組んでまいります。

あわぎんSDGs私募債	
SDGsサポート型	こども応援型
私募債発行時に当行が受取る発行手数料の一部を優遇し、SDGsの目標達成に持続的に取り組む取引企業を支援します。	私募債発行時に当行が受取る発行手数料の一部を、発行企業が指定する学校や公立図書館等に図書やスポーツ用品等の物品を寄贈します。

## 消費者志向自主宣言

### 当行理念

阿波銀行は、経営方針「お客さま第一」に基づき、お客さまの立場に立って考え、卓越した価値を提供していくことにより、お客さま感動満足（以下、CIS:Customer Impressive Satisfactionの略）を創造してまいります。

阿波銀行は、伝統的営業方針「永代取引」（世代を超えた息の永い取引を継続し、お客さまの持続的な発展に寄与していく）を実践し、地域・お客さまの持続的な発展に貢献してまいります。

1. 経営トップのコミットメント	阿波銀行は豊かな地域社会の創造に向けて、経営方針「お客さま第一」を実践し、その内容を公表してまいります。 「お客さまへの感謝の気持ちを原点に行動する」という私たちの大切にしている想いを全役員共通の価値観として共有し、お客さまから愛され選ばれ続ける銀行をめざします。
2. コーポレートガバナンスの確保	お客さまからいただいた「お客さまの声」は、取締役会等において十分な検証、協議を行い、経営計画に反映してまいります。 全本店において、CIS向上に向けた施策に組み込み、経営品質の向上に努めてまいります。
3. 従業員の積極的活動	お客さまのベストパートナーとして、高い見識と専門性、倫理観を備えた人材の育成に継続的に取り組んでまいります。 CISを基軸とした業績評価制度を構築し、「お客さま第一」の取組みを推進してまいります。
4. お客さま対応部門との連携	お客さまからいただいたご意見・ご要望をもとに、毎月「お客さまの声検討委員会」を開催し、「お客さまの声」を経営に活かしてまいります。 お客さまからお預かりした大切な資産を守るため、各種関係機関と連携するとともに、セキュリティ強化等を通じて、特殊詐欺防止等に努めてまいります。
5. 消費者への情報提供の充実・双方向への情報交換	「お客さまの声」をお聞かせいただく体制を整備し、商品・サービスに関する評価やご意見を積極的に収集してまいります。 お客さま本位の分かりやすい情報提供、説明を行うとともに、全てのお客さまに安心してご利用いただくためにユニバーサルサービスを提供してまいります。
6. 消費者・社会の要望を踏まえた改善・開発	お客さまのご意見・ご要望をCIS向上システムに登録・分析し、社内共有するとともに、業務改善に向けた取組みを実践してまいります。 大規模災害等発生時における預金の払出しや資金決済など、円滑な金融機能を発揮するため、危機管理態勢、業務継続態勢の強化に取り組んでまいります。
7. 地域の発展に貢献していくために	地域の恵まれた自然を次世代に継承するため、河川の清掃活動、森づくりボランティア活動等を行い、地球環境保護に貢献してまいります。 地域の学術・文化・スポーツの振興を積極的に支援し、地域の更なる発展に貢献するとともに、未来を担う子供たちの健やかな成長を応援してまいります。

# 社会 (Social) 課題解決に向けた取り組み

## 人材育成への取り組み

当行は、「人材の育成」を経営方針の一つに掲げています。お客さまへ感動満足を提供し、永代取引へつなげていくために3つの視点で人材開発を行っています。



お客さまから信頼され、お客さまのニーズにお応えできる人材の育成に取り組んでいます。

### 女性活躍推進に向けた取り組み

当行で働く女性のさらなる活躍のため、女性活躍プロジェクトチームの活動や継続的な研修などを実施しています。

#### 1. 女性活躍プロジェクト「AWA dONNA」

より一層女性が活躍できる環境づくりや女性ならではの商品・サービス企画を行う女性活躍プロジェクトを実施しています。

#### 2. 女性のための異業種交流セミナー

異業種企業との交流を通じて、新たな気づきへとつながる異業種交流セミナーを実施しています。



#### 3. 両立支援「プレマ研修会」、「ママ WA dONNA」、託児サービスなど

女性が働きやすい職場づくりに向けて、両立を支援する制度づくり、妊娠中から職場復帰、子育て期の方に向けた研修や託児サービス、育児に関する情報提供等を行っています。



### 働きやすい職場づくり

働きやすい職場づくりに向けて、両立支援制度の新設などさまざまな取り組みを行っています。

#### 1. 「プラチナくるみん」の認定

次世代育成支援対策推進法にもとづく特例認定企業として「プラチナくるみん」認定を受けました。当認定は、子育てサポート企業として「くるみん認定」を受けた企業のうち、より高い水準の仕事と育児の両立支援の取り組みを行った企業を厚生労働大臣が認定する制度です。



#### 2. 「GLTD制度」の導入

当行で働く職員を対象に、GLTD制度(団体長期障がい所得補償保険)を導入しました。職員が万一、病気やケガにより長期間就業困難になった場合に、収入を一定割合補償する制度です。

#### 3. 「E-Ship」の導入

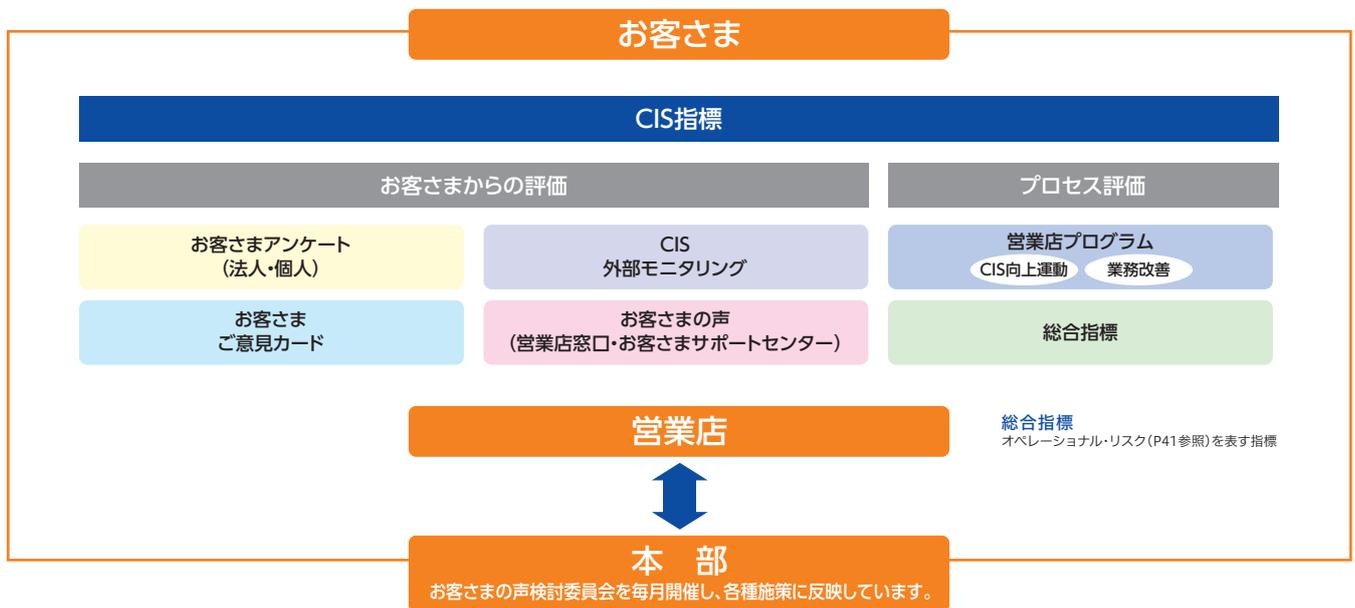
職員に対する中長期的な企業価値向上へのインセンティブを付与することを目的として「信託型従業員持株インセンティブ・プラン(E-Ship®)」を導入しました。また今回同時に、当行100%子会社のグループ会社職員も持株会会員の対象としました。

## お客さま感動満足をめざして

お客さまの視点で新たな価値を創造し、感動満足を創造し続ける卓越したプロフェッショナルバンクをめざすため、当行独自の指標、CIS指標を制定しています。2022年度には80ポイント以上をめざしてまいります。

(CIS指標)

2018年度	2019年度	(As One最終年度目標)
73.8ポイント	82.6ポイント	2022年度 80ポイント以上



### お客さまの声をお聞かせください

当行では、お客さまとのあらゆる接点を大切にしたいと考えています。店舗づくりや業務、サービスの提供等について、お客さまの声をお聞かせください。各店のロビーおよびキャッシュコーナーには、「お客さまご意見カード」を設置しておりますので、みなさまからのご意見をお待ちしております。今後も、お客さまに寄り添い、CIS向上に向けたより質の高いサービスの提供に努めてまいります。

お客さま  
ご意見カード



### 金融ADR制度への対応

当行は、以下の指定紛争処理機関(指定金融ADR機関)と手続実施基本契約を締結しています。当行との取引に関するお問い合わせ・ご意見・苦情等につきましては、当行窓口のほか指定金融ADR機関もご利用いただけます。

(当行が契約する指定金融ADR機関)

全国銀行協会 (銀行業務)

0570-017109 または 03-5252-3772

全国銀行協会相談室 受付時間

月～金曜日(祝日等除く)午前9時～午後5時

●金融ADR制度とは

金融分野における裁判外紛争解決制度(Alternative Dispute Resolution)のことです。訴訟に代わる、あっせん・調停・仲裁等の当事者の合意に基づく紛争解決方法であり、お客さまと金融機関との間で十分に話し合いをしても、問題が解決しないような場合に利用することが出来る制度です。

信託協会 (信託業務)

0120-817-335 または 03-6206-3988

信託相談所 受付時間

月～金曜日(祝日等除く)午前9時～午後5時15分

環  
境

社  
会  
課  
題  
解  
決

ガ  
バ  
ナ  
ン  
ス

財  
務  
情  
報

阿  
波  
銀  
行  
に  
つ  
い  
て

# 社会 (Social) 課題解決に向けた取組み

## 永代取引の実践～法人のお客さまへ～

### || お客さまの経営支援に関する取組み方針

#### あわぎん地域密着型金融推進計画

当行の伝統的営業方針である「永代取引」を実践することが、地域密着型金融の推進と同義と位置づけ、その実践により高い付加価値を提供し、地域やお客さまの持続的な発展に貢献してまいります。

##### 目利き力向上への取組み強化

###### ■事業性評価への取組み強化

財務分析に加えて、お客さまのビジネスモデルや将来性等についてお客さまとの対話を通じて適切な理解に努め、各種融資商品等を活用して、事業性評価に基づく融資推進に積極的に取組みます。

###### ■コンサルティング機能の発揮

事業性評価を通じて共有した経営課題に基づき、課題解決に向けたサポートに取組みます。

##### 地方創生への積極的な取組み

###### ■国の総合戦略や地方版総合戦略推進への参画

産官学金労言の連携のもと、総合戦略等の推進に積極的に取組みます。

###### ■地域における金融機能の高度化に向けた取組み

さまざまなライフステージにおける企業の経営課題解決に向けた取組みを支援します。

###### ■地域経済の好循環拡大に向けた取組み

新たな付加価値の創造により、地域経済の成長を支援します。

あわぎんネットワーク力を発揮し、高い付加価値を創造します。

### || 中小企業取引に特化した戦略の展開

当行は、中小企業取引をコアビジネスと位置づけ、お客さまのさまざまなライフステージにおけるニーズや課題に引き合い、オーダーメイドによる課題解決に取組んでいます。地域経済のさらなる発展に向け、ご融資をはじめ各種情報提供やコンサルティング機能の発揮に積極的に取組んでいきます。

### || お客さまとの関係強化とネットワークの拡大

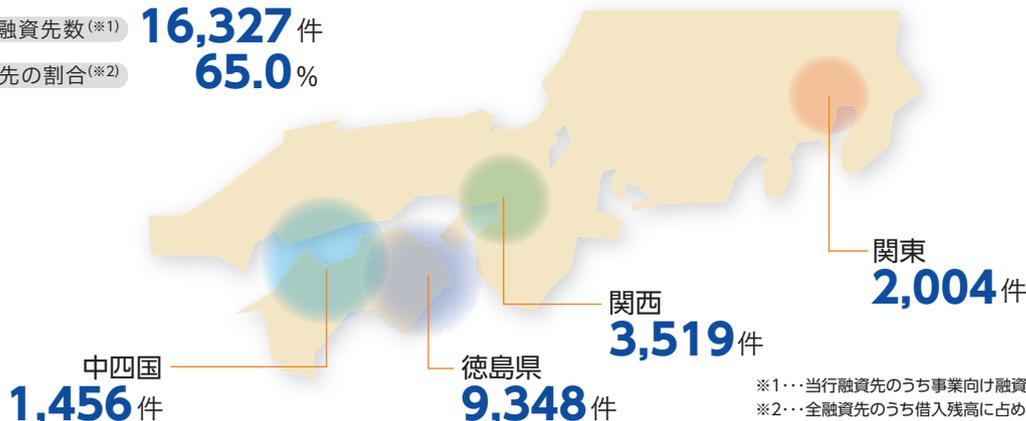
貸出金残高の徳島県内シェアは46.16% (2019年9月末)、全融資先に占めるメイン融資先<sup>(※2)</sup>の割合は65.0%となっています。

徳島をはじめ中四国・関西・関東のお客さまをつなぎ、ネットワークを拡大することで地域経済のさらなる発展に貢献し「地域とお客さまのベストパートナーとなる」ことをめざしています。

#### ●融資先の地域別内訳 (2020年3月末)

全融資先数<sup>(※1)</sup> **16,327**件

メイン融資先の割合<sup>(※2)</sup> **65.0**%



※1…当行融資先のうち事業向け融資残高がある先

※2…全融資先のうち借入残高に占める当行の割合が1位の先

### || 目利き力向上への取組み



さらなる「永代取引」の追求のため、対話を通じてお客さまの事業内容や強み・弱みを理解し、将来性を見極める「事業性評価」を実践するなど、「目利き力」向上へさまざまな取組みを行っています。

#### 【当行における「目利き力」の定義】

「経営者の思い、考え、戦略をヒアリングする力」

「適切な事業性評価により企業の将来性を見極め、課題解決に導く力」

## ■お客さまの事業内容を適切に理解する取組み



財務分析に加えて、経営環境や将来性などお客さまの事業内容の適切な理解に努めています。お客さまのさらなる企業価値向上に向け、対話を通じた事業性評価シート<sup>(※3)</sup>等の作成による経営課題の共有に取組んでいます。

### ●事業性評価シート等作成先

対前期比 **392**件増加

※3…お客さまとの対話を通じて当行が作成する独自の事業性評価の分析資料

## 事業性評価シート等作成先の先数および融資残高推移



## ■付加価値の高い金融サービスへの取組み



「目利き力」向上へのさまざまな取組みを通して、付加価値の高い金融サービスを提供しています。お客さまの企業価値の向上に貢献し、お客さまとお互いに成長・発展できる好循環をめざしています。

### ●融資先の経営指標等の改善状況 (2020年3月末)

メイン融資先数<sup>(※4)</sup> **8,568**件のうち

経営指標等<sup>(※5)</sup>が改善した融資先数 **4,736**件

※4…企業をグループ単位とした当行融資先(13,302件)のうち借入残高に占める当行の割合が1位の先  
 ※5…売上高・営業利益率・労働生産性のうちいずれかの向上、または就業者数が増加した先

## 経営指標等<sup>(※5)</sup>が改善した融資先の過去3年間の融資残高推移



## ■経営者保証に関するガイドラインへの取組み



経営者保証に関するガイドラインの趣旨や内容を踏まえ、新規融資の発生、保証契約の更改、事業承継時および保証人等から既存契約の見直しの申入れ等があった場合、お客さまの意向や経営状況等を確認のうえ、経営者保証に依存しない融資の一層の促進に努めています。

### ●新規融資のうち経営者保証に依存しない融資の割合

	2019年9月期	2020年3月期
新規に無保証で融資した件数①	2,570	2,270
新規融資件数②	8,191	7,138
割合 (①/②)	31.3%	31.8%

## 経営者保証ガイドライン活用状況推移



### ●事業承継時における経営者保証の徴求割合

	2019年9月期	2020年3月期
新旧両経営者から保証徴求	20.8%	10.0%
旧経営者のみから保証徴求	37.7%	45.7%
新経営者のみから保証徴求	19.4%	28.6%
経営者からの保証徴求なし	22.1%	15.7%

## 新旧両経営者からの保証徴求状況推移



環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について

# 社会 (Social) 課題解決に向けた取り組み

## 永代取引の実践～法人のお客さまへ～

### あわぎんネットワーク

あわぎんグループや外部提携先を活用し、多様な企業支援ソリューションサービスを通じて、お客さまの経営課題の解決をお手伝いします。永代取引を実践し、卓越した価値を提供することで、地域やお客さまの発展に貢献してまいります。

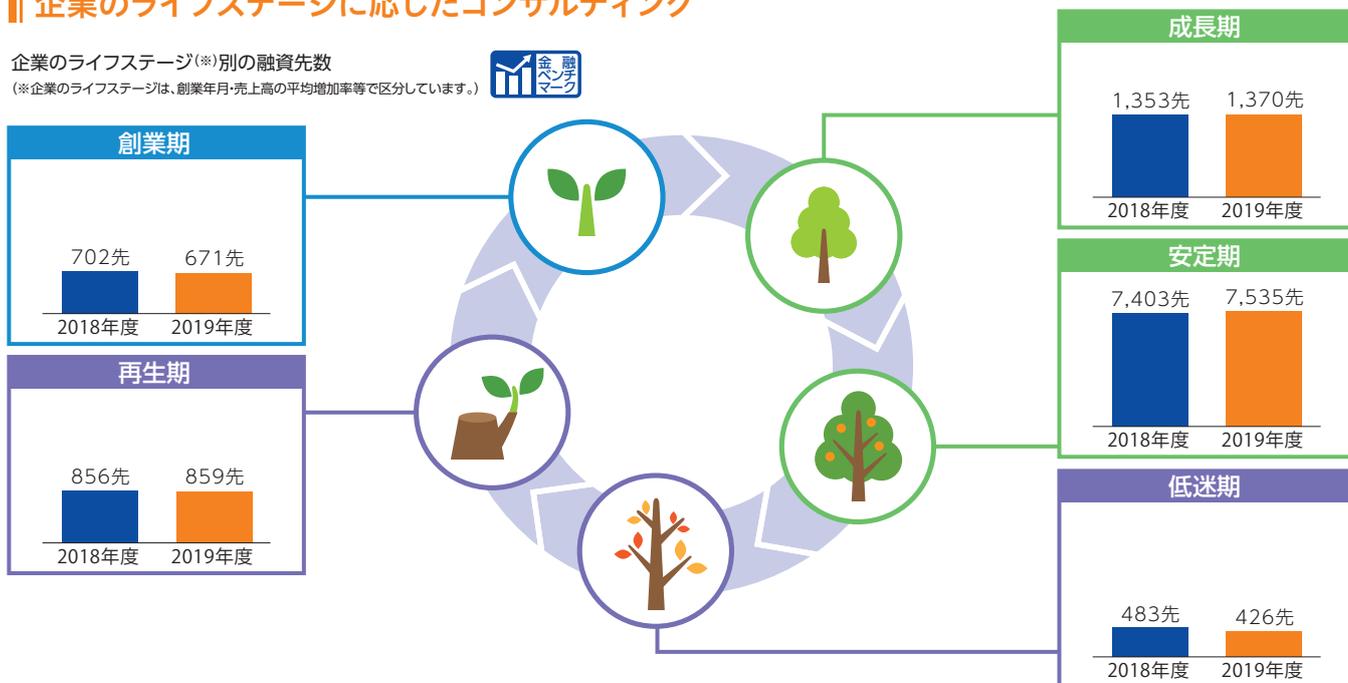


ネットワーク力を発揮し、お客さまの経営課題を解決

### 企業のライフステージに応じたコンサルティング

企業のライフステージ<sup>(※)</sup>別の融資先数

(※企業のライフステージは、創業年月・売上高の平均増加率等で区分しています。)



## ライフステージに応じたソリューションの提供・コンサルティング機能の発揮

- ファンドの活用
- 産学連携
- 創業関連の補助金申請支援
- 外部支援機関との連携

- 販路開拓支援
- 企業誘致支援
- M&A支援
- 海外ビジネス支援
- 自社株対策
- 事業承継対策

- 経営改善計画策定支援
- DDS・DIPファイナンス



## 〈創業期〉

### 徳島大学発ベンチャー企業を支援するファンドへの出資

大学発ベンチャー企業の創業および経営支援を目的として、国立大学法人徳島大学、株式会社地域経済活性化支援機構(REVIC)および一般社団法人大学支援機構との協力により、「産学連携1号投資事業有限責任組合」を設立いたしました。

REVICの特定専門家派遣を活用する枠組みにより、徳島大学発ベンチャーの創業支援・成長支援を行い、新たな産業の芽を育てることで、地域社会の発展に貢献してまいります。



### TIB(徳島イノベーションベース)への参画

徳島県内の起業家や社会人、学生などアントレプレナーシップ(起業家精神)を持つ方々を先輩起業家らが育成・支援する「一般社団法人徳島イノベーションベース」(代表理事:藤田 恭嗣、以下「TIB」)を当行をはじめ、株式会社メディアドゥホールディングス、一般社団法人徳島新聞社、四国放送株式会社、および株式会社徳島大正銀行の5社共同で設立いたしました。

企業の成長・発展の起点となる「起業家」マインドを持った人材を育てるTIBの活動を通じ、徳島経済の発展ひいては地域活性化に、積極的に取組んでまいります。



### あわぎん創業スクールの開講

地域における創業者数の増加を図るため、創業に必要な財務・税務等の基本知識習得のほか、マーケティングの基本やビジネスプランの作成支援に取組んでいます。



あわぎん創業スクールでは、実際に創業・起業した経営者から講演いただいたり、起業家セミナーとあわせて、ビジネスプラン策定等を支援しております。

2019年度は計13回の企業家セミナーを開催し、222名の方が参加されました。今年度もセミナーを予定しており、経営を始めるにあたっての支援に積極的に取組み、地方創生につなげてまいります。

#### 創業支援実績(2019年度)

#### 創業・第二創業の支援状況

創業への支援先数……… **93** 件

第二創業への支援先数……… **7** 件

環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について

# 社会 (Social) 課題解決に向けた取組み

## 永代取引の実践～法人のお客さまへ～



### 〈成長期・安定期〉

#### 企業価値向上に向けた取組み

##### 「サテライトオフィス相談デスク」の設置

全国屈指のブロードバンド環境を有し、現在65社(2020年3月31日現在)のサテライトオフィスが進出している徳島県へのさらなる誘致および支援を行うために、徳島県と共同で「サテライトオフィス相談デスク」および「地域相談窓口」を県内3店舗・県外2店舗等に設置しています。

名称	サテライトオフィス相談デスク 地域相談窓口
設置場所	営業推進部地方創生推進室(徳島市) 日和佐支店、石井支店、池田支店、東京支店、大阪支店
対応内容	・サテライトオフィスの各種相談(税務・法務・財務等)への対応 ・新事業展開や新規進出に対するファイナンスを含めた相談対応 ・サテライトオフィスと県内企業や地元大学との連携機会の創出 ・サテライトオフィスの圏域を超えた交流連携の推進

##### 「あわぎんサテライトオフィス」の設置

サテライトオフィス進出企業との連携を深め、新たなビジネスの創造につなげるとともに、本拠地と離れた場所での活動を通して「働き方改革」のあり方を検討するため、神山町の「神山バレー・サテライトオフィス・コンプレックス」内に「あわぎんサテライトオフィス」を設置しています。



企業誘致および本業支援実績(2019年度)	
<b>徳島県への企業誘致支援状況</b>	<b>本業の支援状況</b>
支援先数 ..... <b>7</b> 件	本業支援先数 ..... <b>1,646</b> 件
<b>販路開拓の支援状況</b>	M&A支援先数 ..... <b>101</b> 件
支援先数 ..... <b>46</b> 件	

#### 海外ビジネスへの取組み

海外金融機関をはじめ海外コンサルタント会社、損害保険会社、リース会社等との連携を通じてお客さまの海外進出に対するコンサルティングや海外でのリースを含めた総合的な金融サービスのご提供を行っています。

海外進出への支援実績 (2019年度)

**事例) タイに現地法人を設立し、新事業計画があるA社に対して、スタンバイL/Cを利用した資金調達、海外リースの利用やビジネスマッチング等を実施**

日本法人の資金繰りや為替リスク等を考慮しながら、業務提携先であるバンコック銀行と連携して、資金調達や新事業開始にあたってのサポートを実施しました。

[支援内容]  
●現地資金調達支援 ●海外リース ●ビジネスマッチング

The flowchart shows the process starting from A Corp in Japan. It involves Arino Bank in Japan providing business support to Bangkok Bank in Thailand. Bangkok Bank then provides financial support (standby L/C) to A Corp's local subsidiary in Thailand. A Corp's local subsidiary also utilizes local financing and business matching services.

●為替情報が聞ける「かわせく」サービスのご提供  
☎0120-167-925

The map highlights partner banks in Southeast Asia:

- インド**: インドステイト銀行 (業務提携先(2017年提携))
- タイ**: バンコック銀行 (業務提携先(2012年提携)), カシコン銀行 (国際協力銀行を通じた業務提携先)
- フィリピン**: BDOユニバンク (国際協力銀行を通じた業務提携先)
- インドネシア**: バンクネガラインドネシア (国際協力銀行を通じた業務提携先)
- ベトナム**: ベトコム銀行 (国際協力銀行を通じた業務提携先)



## 事業承継

事業承継対策として、外部専門家を含めたサポート体制を敷き、財務面のみならず経営面で広い視野に立った対策を検討し、事業承継プラン作成等の支援に取り組んでいます。相続対策や後継者対策等、お客様の課題に応じたコンサルティングを実践しています。

### 事例) 「事業承継税制<sup>(※)</sup>」を活用した事業承継(株式移転)の提案

取引先A社は、高収益企業であるが、そのために自社株評価が高く、多額の贈与税の発生が見込まれる先。お客様のニーズを踏まえ、「事業承継税制」の利用を提案。また、当税制の特例措置の活用により、子への株式移転に加え、孫への移転も行い、二次相続対策も含めたスムーズな株式移転となりました。

移転前		「事業承継税制」を利用して贈与を実施	移転後	
株主	株数		株数	株数
先代経営者	2,500		600	
後継者①(子)	500		700	
後継者②(孫)	0		1,700	

※事業承継税制は、一定の要件を満たすことで、非上場株式等についての贈与税(または相続税)の納税猶予および免除が受けられる制度です。

### 支援実績(2019年度)

#### 事業承継の支援状況

支援先数..... **523**件

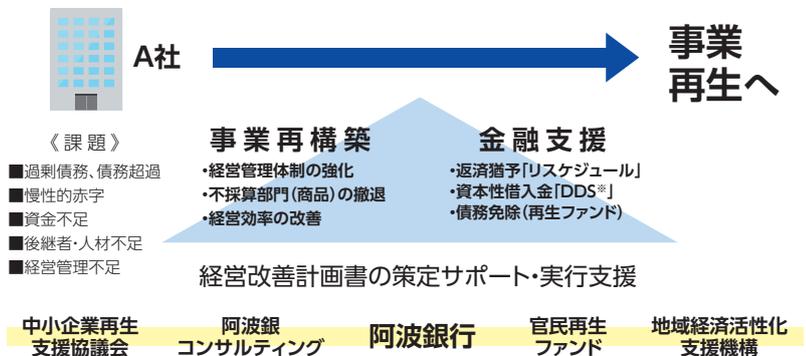


## 〈低迷期・再生期〉



## 事業再生を支援

経営改善支援を目的に専門スタッフを配置し、経営改善計画の策定や多様な事業再生スキームを活用することで、お客様の経営改善・事業再生支援に取り組んでいます。



※【DDS】金融機関が既存の貸出債権を一般の債権よりも返済順位の低い「劣後ローン」に切り替える手法のことです。

ソリューション内容	■ 当行が中心になり、事業再生に向けた取組みに着手。 ■ 外部コンサルタントを導入し、経営改善計画の策定、経営管理面の見直しに着手。 ■ 中小企業再生支援協議会等の支援を受け、財務面・信用力の強化を図るため、金融支援としてDDSを含めた経営改善計画を策定。
-----------	--

### 経営改善・事業再生への支援実績(2019年度)

#### ● 貸出条件の変更を行っている企業の経営改善計画進捗状況

条件変更先数	1,020件
好調先	9件
順調先	133件
不調先	878件

好調先 ... 売上高が計画比120%超の先  
 順調先 ... 売上高が計画比80%以上120%以下の先  
 不調先 ... 売上高が計画比80%未満の先  
 (うち経営改善計画なし先759件)

#### ● 経営改善支援に向けた取組状況

経営改善支援取組比率	5.6%
(経営改善支援取組み先数: 188件/期初債務者数: 3,348件)	
ランクアップ率	7.4%
(ランクアップ先数: 14件/経営改善支援取組み先数: 188件)	
再生計画策定率	68.0%
(再生計画策定先数: 128件/経営改善支援取組み先数: 188件)	

# 社会 (Social) 課題解決に向けた取り組み

## 永代取引の実践～個人のお客さまへ～

### 「お客さま本位の業務運営」に関する取組方針

#### 【基本方針】

株式会社阿波銀行は、伝統的営業方針「永代取引」の考え方を全役職員が共有し、お客さまにあわせた最善のサービスの提供により、「お客さま感動満足(CIS)」とお客さまの一生涯を通じた安定的な資産形成の実現をめざし、金融商品販売に関する業務において、「お客さま本位の業務運営」を実践してまいります。

#### 【取組方針】

- 1 お客さま感動満足(CIS)とお客さまの最善の利益の追求
- 2 お客さま本位の情報提供とコンサルティングの実践
- 3 お客さま本位の販売態勢の整備



### 若者世代

#### ●将来に備えて貯蓄を始めたい

- ・定期預金
- ・たまるくん
- ・給与振込
- ・確定拠出年金 (iDeCo)

#### ●窓口に行く時間がない

- ・ai-mo (あわぎんインターネット・モバイルバンキング)  
24時間365日お取引が可能な「ai-mo」が便利です。
- ・あわぎん口座開設アプリ  
アプリで簡単にいつでも普通預金口座開設が可能です。



### 現役世代

#### ●子どもの将来に備えたい

- ・たまるくん(子育て応援タイプ)
- ・NISA(ジュニアNISA)

#### ●万一の際に備えたい

4つのリスクに合ったプランをご提案いたします。



#### ●マイホームの夢をかなえたい

- ・住宅ローン
- ・長期固定金利型住宅ローン(フラット35)
- ・火災保険、地震保険 ・家計の見直し相談

#### ●子どもの進学準備、マイカーの購入、家族旅行に行ってみよう など

- ・あわぎんワイドローン各種プラン
- ・カードローン「あわぎんスマートネクスト」

### シニア世代

#### ●年金はいつから、いくらぐらい受取ることができるの？

- ・年金相談会  
「年金受給のための手続きは?」「いつから、いくらぐらい受取ることができるの?」などの疑問にお答えするため、年金相談会を開催しています。

#### ●孫へ教育資金を贈与したい

- ・あわぎん教育資金贈与専用口座「ふれ藍」

#### ●相続のために、どのような準備が必要？

- ・相続セミナー  
「大切な人に財産を残してあげたい」「どのような準備をしておけばいいの?」など、相続に関するご相談にお応えします。
- ・生命保険  
一時払終身保険など、万一の時に備えた商品を幅広く取扱っています。

#### ●遺言書を作成したい

- ・遺言信託・遺産整理業務のご紹介
- ・遺言代用信託・暦年贈与型信託

#### ●介護・認知症リスクに備えたい

- ・家族信託・介護保険・認知症保険のご紹介

### 資産形成

#### ●将来に備えて資産運用を考えたい

- ・投資信託、外貨預金、国債
- ・個人年金保険、終身保険
- ・投信積立(つみたてNISA)、外貨積立 など

#### ●資産は増やしたいが、あまりリスクをとりたくない

お客さまの安定的な資産づくりをサポートするため、リスク分散方法などご意向にそった提案を行っています。

〔一般的なリスク分散のポイント〕

**POINT1. 「資産の分散」**  
複数の異なる金融商品を組み合わせる

**POINT2. 「時間の分散」**  
金融商品を購入する時期を分散

**POINT3. 「地域の分散」**  
複数の地域や通貨を組み合わせる

**POINT4. 「長期投資」**  
長い目を見た運用

# アイモ あわぎんインターネット・モバイルバンキング

休日や夜間でも、スマートフォンやパソコンから残高照会やお振込み、お振替などのサービスがご利用いただけます。

24時間365日利用可能

サービス利用料無料

## ■振込手数料がお得

店舗窓口でのお振込みより振込手数料がお得です。阿波銀行宛のお振込みなら手数料無料!

## ■投資信託の購入

個人向けインターネットバンキングで投資信託の購入や解約のお手続きが可能です。購入時の申込手数料は店舗窓口取扱分と比べて20%お得です。

## ■セキュリティ強化

可変認証に加え、合言葉による追加認証・ワンタイムパスワードを導入し、セキュリティ強化を図っています。また、当行ホームページ上で、ウイルス対策ソフトの無償配布を行っています。

## ■外貨預金・口座開設

外貨預金(普通、積立、定期)口座開設から、入金振替、公表替相場、金利照会などがご利用いただけます。取扱通貨は米ドル、ユーロ、豪ドルの3種類です。

当行宛振込	店舗窓口ご利用	ATMご利用 カード・通帳照会の場合	ai-mo ご利用時
3万円未満	330円	110円	無料
3万円以上	550円	330円	無料



あわぎんホームページ

<https://www.awabank.co.jp/>

お問い合わせは

フリーダイヤル **0120-39-6263**

受付時間/24時間365日

個人向けインターネットバンキングに関しては「対話型自動応答システム(AIチャットボット)」からもご質問いただけます。

## 休日にもご相談いただけます。

### 本店営業部

各種保険・住宅ローンを中心に、お客さまのライフプラン全般に関するご相談からお申込みまでの窓口として、土・日・祝日も営業しています。

平日 TEL **088-623-3131** 休日 TEL **088-623-2330**

営業時間 土・日・祝日を含む毎日:午前9時～午後5時 ※ただし、年末年始(12月31日～1月3日)などの所定の休業日を除きます。



### あわぎんゆめプラザ (ゆめプラザ出張所)

TEL **088-692-8899**

営業時間 土・日・祝日を含む毎日  
午前10時～午後6時

※ただし、「ゆめタウン徳島」の休業日、年末年始(12月31日～1月3日)などの所定の休業日を除きます。



### あわぎんイオンプラザ (イオンプラザ出張所)

TEL **088-602-7371**

営業時間 平日:午前11時～午後7時  
土・日・祝日:午前10時～午後6時

※ただし「イオンモール徳島」の休業日、年末年始(12月31日～1月3日)などの所定の休業日を除きます。



サービス内容 ●生命保険・医療保険・がん保険・学資保険の相談および受付 ●住宅ローンを中心とした個人ローンの相談および受付  
●資産運用・年金受給に関する相談および受付 等

### あわぎんローンプラザ

(あわぎん相談プラザ) 徳島市福島一丁目7-2

フリーダイヤル **0120-106-023**

営業時間 月～金曜日:午前9時～午後5時  
土・日・祝日:午前10時～午後5時

### ローンプラザ小松島(小松島支店内)・ ローンプラザ北島(北島支店内)

(営業時間 月～金曜日:午前9時～午後5時 日曜日:午前10時～午後5時)  
※ただし、年末年始(12月31日～1月3日)、GW(5月3日～5日)および阿波おどり期間中の土、日曜日などの所定の休業日を除きます。

サービス内容 ●住宅ローンを中心とした個人ローンの相談および受付

### あわぎん証券・保険プラザ (旧福島支店・鳴門支店・鳴門東支店)

資産運用・株式売買のご注文受付や、年金などライフプラン全般に関するご相談から申込みまでの窓口として、営業しています。

フリーダイヤル **0120-8388-05**

窓口営業時間 月～金曜日:午前9時～午後3時  
TEL受付時間 月～金曜日:午前8時45分～午後4時45分

### サービス内容

●資産運用・年金受給に関する相談および受付  
●生命保険・医療保険等に関する相談および受付  
●株式の売買に関するご相談および受発注 等

### あわぎんダイレクト バンキングセンター

フリーダイヤル **0120-810-172**

営業時間 月～金曜日:午前10時～午後6時

※ただし、年末年始(12月31日～1月3日)、GWなどの所定の休業日を除きます。

### サービス内容

●個人向けローンに関する相談



※各プラザは、通常の入出金業務・納税・振込みなどのお取扱いはいたしません。

## 電話にてお問い合わせいただけます。

### あわぎんお客さまサポートセンター

お客さまと阿波銀行を声で結ぶ双方向のアクセスチャネルとして、新サービス・お役に立つ情報のご案内を行っています。また、各種商品・サービスについてのご照会・ご相談窓口として営業しています。

フリーダイヤル **0120-39-8689**

営業時間 月～金:午前9時～午後5時(祝日は除く)

※ただし、年末年始(12月31日～1月3日)、GW(5月3日～5日)などの所定の休業日を除きます。

環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について



## 地域の魅力を高め、地域・お客

### || 地域商社「Shikokuブランド株式会社」を設立

2020年4月に4行の共同出資により、地域産品のブランディングおよび販路開拓を行う地域商社事業を営む銀行業高度化等会社「Shikokuブランド株式会社」を設立しました。国内外に四国の魅力を発信することで、新たな付加価値創出につながる経済の好循環をめざします。



ブランディングと販路開拓をワンストップで提供し、相乗効果を生み出します。



#### ブランディング事業

四国の魅力ある資源のブランド化、プロモーションをサポートします。



#### 販路開拓事業

当社がブランディングした資源について、販路開拓までサポートします。4行のネットワークを活用し、パイヤーのニーズに基づいて受注販売を行います。

#### 【概要】

会社名	Shikokuブランド株式会社
住所	香川県高松市丸亀町15番地7
代表者	代表取締役社長 星野 良浩
事業内容	地域産品のブランディングおよび販路開拓支援
設立日	2020年4月1日
資本金	1億円
株主構成	阿波銀行25%、百十四銀行25%、伊予銀行25%、四国銀行25%

### || 4行での合同研修

4行の中堅リーダーや女性リーダーを集め、4行合同でインターバル研修を行っています。「四国創生」などさまざまなテーマの講演、講義、実践演習、グループワークを通じて、異なる企業文化を持つ受講生が一堂に会することで、相互理解の向上や競争意識の醸成をめざしています。



次世代リーダー研修会



女性リーダー研修会



伊予銀行



四国銀行

## さまと4行が持続的に成長・発展

### 四国アライアンスキャピタル

4行出資によるファンド運営会社であり、企業の事業承継や成長、再生の過程で生じるさまざまな課題解決に向けて、ファンドを通して資本と経営の両面からサポートを行っています。投資先経営陣との綿密な対話をもとに、一丸となって企業価値向上をめざしています。



しこく創生ファンド(事業承継・成長等)

しこく中小企業支援ファンド(企業再生)

しこくエネルギーファンド(新エネルギー)

当ファンドは、地域の中堅・中小企業を主な投資対象とし、投資先企業の中長期的な成長を支援することにより、地域経済・産業の活性化や創生に貢献します。

#### 【概要】

会社名	四国アライアンスキャピタル株式会社
住所	愛媛県松山市三番町4丁目12番地1
代表者	代表取締役社長 竹田 雅弘
事業内容	株式・社債等への投資業務・投資事業組合財産の運営管理等
設立日	2018年1月5日
資本金	1億円
株主構成	阿波銀行25%、百十四銀行25%、伊予銀行25%、四国銀行25%

### 4行でのビジネスマッチング

4行のネットワークを活用した個別マッチングに加え、商談会の開催などを通じて、お客さま同士をつなぐビジネスマッチングを行っています。

	目標	実績	達成率
成約件数	800件	1,037件	129.6%

(2017年4月から2020年3月までの3年間)

#### 【実施商談会】

- ・四国地区ハイウェイ商談会
- ・四国製品の輸出商談会
- ・ネットワーク商談会in大阪
- ・四国インバウンド商談会inバンコク
- ・地方銀行フードセクション
- ・海外バイヤーとの試食交流会 など



環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について

# ガバナンス (Governance) 強化に向けた取組み

## 災害時の緊急対応への取組み

当行は、地域のリーディングバンクとして、大規模災害等が発生した場合に、預金の払出しや資金決済など金融インフラを維持できるよう危機管理態勢、業務継続態勢の強化を進めています。お客さまと職員の安全確保に努め、お客さまへ迅速に金融サービスを提供できるよう今後も訓練を重ねるほか、移動店舗「あわぎん号」の被災地での円滑な活用や地方公共団体等との連携を強化していきます。



移動店舗「あわぎん号」

## 2019年4月1日から2020年3月31日までの災害訓練等の取組み

- 2019年 7月 ・事業者のお客さまを対象に「BCP策定セミナー」を開催
- 8月 ・「南海地震対策金融会議」が主催する緊急対応訓練に参加
- 9月 ・徳島県総合防災訓練において移動店舗「あわぎん号」を活用した資金安定供給訓練を実施
- ・全銀協が主催するBCP訓練に参加
- ・四国アライアンス4行相互支援訓練を実施
- 10月 ・とくしま防災フェスタ2019に「あわぎん号」を展示
- 11月 ・全銀協が主催するBCP(休日発災)訓練に参加
- 2020年 1月 ・徳島県防災図上訓練に参加
- 2月 ・徳島市民総合防災訓練に参加



災害対策訓練

## 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、当行では、渉外活動の自粛や一部店舗の営業時間を変更する等、お客さまおよび職員の健康・安全を確保しつつ、社会機能の維持に不可欠な金融インフラを継続するため、さまざまな感染予防ならびに対応策を策定しています。

## 「あわぎん緊急特別融資(新型コロナウイルス感染症対応)」の取扱い

事業活動に影響を受けている方々に対して、全店で「あわぎん緊急特別融資(新型コロナウイルス感染症対応)」の取扱いを開始しました。原則無担保・無保証人で、かつ期間最長15年(運転資金・設備資金)で取扱っており、お客さまの状況に応じて臨機応変に対応することが可能となっています。また、「あわぎん緊急特別融資(新型コロナウイルス感染症対応)」以外にも、お客さまの状況に応じたさまざまな対応を行っており、多様なニーズに迅速に対応することで事業活動の早期回復を支援しています。

「あわぎん緊急特別融資(新型コロナウイルス感染症対応)」概要

期 間	15年以内(据置期間3年以内) ※手形貸付の場合は1年以内
資金使途	運転資金・設備資金
融資科目	手形貸付・証書貸付
融資金額	1億円以内
担 保	原則不要(融資金額5,000万円以内)
保 証 人	原則不要(融資金額5,000万円以内)

## 「休日金融相談窓口」および「休日金融相談店舗」の設置

本店営業部とあわぎん相談プラザには、平日に加え「休日金融相談窓口」を設置しました。また、「緊急事態宣言」の発令に伴い、2020年4月から5までの間、一部の店舗において、休日の電話相談にお応えできる「休日金融相談店舗」を設置し、みなさまからのご相談に迅速かつきめ細かに対応できる態勢を整えました。



休日金融相談窓口

## 班交替勤務(スプリットオペレーション)の実施

県内店舗(一部店舗を除く)および県外全店舗において、班交替勤務(スプリットオペレーション)を導入しました。「休日金融相談窓口」および「休日金融相談店舗」では、休日も含めた班交替勤務を実施しました。(2020年4月～5月)

## 窓口営業時間の変更

徳島県内19店舗、県外18店舗において窓口営業時間を9:00～11:30、12:30～15:00(休業時間11:30～12:30)に変更しました。また、あわぎんイオンプラザおよびあわぎんゆめプラザは臨時休業としました。(2020年4月～5月)

## みなさまに安心してご利用いただくために

当行の金融サービスをお客さまに安心・便利にご利用いただくために、インターネットバンキングの機能拡充に努めています。口座開設、お振込み、お振替えや預金残高照会等に関しては、ai-mo(あわぎんインターネットモバイル・バンキング)での取扱いが可能であり、また「あわぎんアプリ」をご利用いただくことで、生体認証によるai-moへの安全なログインが可能です。今後も、お客さまの利便性向上と安心・安全なサービスの確立をめざし、緊急時の対応力をより一層強化してまいります。

## 業務継続態勢の強化

お客さまに安心してご利用いただき、職員も安心して働ける環境を整えるために各店舗で感染予防を徹底しています。また、金融インフラを維持するために、業務継続態勢の強化を図っています。

### ○営業活動について

- ・全員マスク着用(特に窓口、渉外等お客さまと接する場合は、必ず着用)
- ・お客さまからの要望がある場合を除き、訪問を控え原則電話での対応
- ・取引先の資金繰り相談への対応

### ○部店内での対応について

- ・ATMコーナーやドアノブ、エレベーターのボタン等不特定多数の人が触れる場所の消毒
- ・定期的な換気の実施
- ・本店営業部内の阿波銀プラザを含むパブリックスペースの閉鎖およびイベントの自粛
- ・昼食休憩等は時間帯を分散して取得。本部食堂では、イスの数を減らし、短時間利用の呼びかけを行い、3密の状態を回避



ATMの消毒

### ○検温の実施について

手洗い、うがい、アルコール消毒の励行や体調管理の徹底を行うとともに、全職員に出勤前に検温を行うよう周知しています。37度以上の発熱の場合は出勤停止としており、本部では、入館する際に検温を実施しています。



検温の実施

### ○緊急対策本部および災害対策マニュアルの改定

お客さまや職員の健康・安全を迅速に確保できるように、緊急対策本部の設置および災害対策マニュアルの改定を行いました。

# ガバナンス (Governance) 強化に向けた取組み

## 内部統制システムの整備状況

当行は、「内部統制システム構築の基本方針」を以下のとおり定め、当行グループ全体の内部統制の整備・強化に努めています。

### 内部統制システム構築の基本方針

当行は、「内部統制システム構築の基本方針」(注)を以下のとおり定める。本決議に基づく内部統制システムの構築は、当行の行是「堅実経営」を具現するものであり、必要ある場合は速やかに見直すものとする。

(注) 会社法第399条の13第2項に基づく「取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社の業務並びに当該株式会社及びその子会社から成る企業集団の業務の適正を確保するために必要な体制」をいう。

#### 1. 取締役・使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

(会社法第399条の13第1項第1号ハおよび会社法施行規則第110条の4第2項第4号)

- (1) 全役職員に法令・定款の遵守を徹底するため、「コンプライアンス基本方針」を定め、リスク統括部を統括部門とするコンプライアンス態勢を整備する。
- (2) 経営管理委員会を設置し、コンプライアンスに関する重要事項の協議・決定やコンプライアンス態勢の実効性の検証等を行う。
- (3) 事業年度ごとに当行グループ全体の「コンプライアンス・プログラム」を策定し、進捗状況を管理・検証することにより、継続的なコンプライアンス態勢の充実・強化を図る。
- (4) コンプライアンスの遵守基準として「職員倫理」を制定し、全役職員に銀行の社会的使命の自覚を促し、信用保持に向けた意識づけを図る。また、法令・定款等に違反する行為を発見した場合の報告体制として内部通報制度を構築する。
- (5) 財務報告に係る内部統制および開示統制に関する態勢を整備する。
- (6) 「マネー・ローンダリング/テロ資金供与等防止基本方針」を定め、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与等に関与すること、または巻き込まれることを防止するための態勢を整備する。
- (7) 反社会的勢力に対する基本方針を定め、反社会的勢力との関係を遮断し、被害を防止するための態勢を整備する。
- (8) 内部統制の妥当性と有効性を監査する部門として監査部を設置し、当該部門の陣容・専門性に十分配慮した人員配置を行う。
- (9) 監査部は、「内部監査基本方針」に基づき、コンプライアンス態勢の適切性を検証する。また、検証結果を定期的または必要に応じて取締役会および監査等委員会に報告する。

#### 2. 取締役の職務執行に係る情報の保存および管理に関する体制

(会社法施行規則第110条の4第2項第1号)

- (1) 取締役の職務の執行に係る情報の取扱いは、行内の各規程に従い、①取締役会、常務会、経営管理委員会、ALM委員会および四国アライアンス推進委員会等の重要な会議の議事録、②立案書、③取締役を最終決裁者とする契約書類、④その他取締役の職務執行に関わる書類等を適切に保存および管理(廃棄を含む)し、閲覧可能な体制を維持する。

- (2) 「情報資産管理基本規程」、顧客情報保護に関する規程等を制定し、法令等遵守と信用の保持のため厳正な情報管理態勢を構築する。

#### 3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制

(会社法施行規則第110条の4第2項第2号)

- (1) 統一かつ網羅的なリスク管理統括部門としてリスク統括部を設置する。
- (2) リスク管理の基本である「統合的リスク管理方針」に基づき、「統合的リスク管理規程」およびリスクカテゴリーごとに「リスク管理規程」を制定し、各リスク管理部門が当該リスクを管理する。
- (3) 経営管理委員会およびALM委員会を設置し、リスク管理に関する重要事項の協議・決定やリスク管理態勢の実効性の検証等を行うとともに、市場環境の変化によるリスクの変化を把握し、資産・負債の総合的管理を実施する。
- (4) 事業年度ごとに当行グループ全体の「リスク管理プログラム」を策定し、進捗状況を管理・検証することにより、継続的なリスク管理態勢の充実・強化を図る。
- (5) 「緊急事態管理規程」を制定するとともに、災害・障害等の発生時に備えて、業務継続計画を含む対応マニュアルを整備することにより、当行グループ全体で危機管理体制を構築する。
- (6) 監査部は、「内部監査基本方針」に基づき、リスク管理態勢の適切性を検証する。また、検証結果を定期的または必要に応じて取締役会および監査等委員会に報告する。

#### 4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

(会社法施行規則第110条の4第2項第3号)

- (1) 経営戦略、個別の業務戦略および各種リスク管理等に関する事項を協議する機関として、常務会、経営管理委員会、ALM委員会、四国アライアンス推進委員会および経営会議を設置する。
- (2) 取締役会は、代表取締役およびその他の業務を執行する取締役ならびに執行役員に職務分掌に従い、職務執行を行わせる。
- (3) 適正な自己資本維持による健全性と株主価値向上を勘案し、当行グループ全体の経営計画および業務運営計画の策定を行う。
- (4) 重要な業務執行として、「取締役会規則」に付議事項を定め、これを遵守し、審議の過程においては善管注意義務および忠実義務に基づき意思決定を行うものとする。

- (5) 日常の職務遂行に際しては、「内規」、「職務権限規程」等に基づき権限の委譲を行い、各責任者が委譲された権限を行使し、適切に業務を遂行する。

## 5. 当行および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

(会社法施行規則第110条の4第2項第5号)

- (1) 当行は、「内部統制システム構築の基本方針」に従い、グループ全体でのガバナンス態勢、リスク管理態勢、コンプライアンス態勢を確立する。
- (2) 取締役会は、当行がグループ経営を行うにあたっての基本的事項を定めた「グループ会社管理規程」を制定し、グループ連結経営の効率化と適正化を図る。
- (3) 当該規程に基づき、四半期ごとに子会社による業務執行状況報告会を開催し、経営内容の把握とリスク情報の共有化を行う。
- (4) 各子会社にコンプライアンス委員会およびコンプライアンス統括部門を設置し、コンプライアンス態勢を構築する。
- (5) 当行グループ内の取引は、法令、社会規範等に照らし適切な条件で行うものとする。
- (6) 子会社のガバナンス強化のため、当行取締役が子会社の監査役に就任する。また、業務の執行状況の適正性を監査するために監査部による監査を行う。
- (7) 当行と子会社との間における不適切な取引または会計処理を防止するため、リスク統括部は、子会社のコンプライアンス統括部門等と十分な情報交換を行う。
- (8) 法令等に違反する行為を発見した場合の報告体制として、各子会社に内部通報制度を構築する。

## 6. 監査等委員会の職務を補助すべき使用人を置くことならびに当該使用人の監査等委員以外の取締役からの独立性および当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項

(会社法施行規則第110条の4第1項第1号、第2号および第3号)

- (1) 監査等委員会の職務を補助すべき部署として監査等委員会室を設置し、専任の職員を1名以上配置する。
- (2) 監査等委員会室付職員の任命・異動については、監査等委員会と事前に協議する。
- (3) 当該職員の人事考課は、常勤監査等委員が行う。
- (4) 当該職員は、当行の業務執行に関わる役職を兼務せず、監査等委員会の指揮命令下で職務を遂行する。

## 7. 当行および子会社の役職員が監査等委員会に報告するための体制その他の監査等委員会への報告に関する体制

(会社法施行規則第110条の4第1項第4号)

- (1) 当行および子会社の役職員は、取締役会その他の会議において業務執行状況およびその他の必要な情報提供を行う。

- (2) 当行および子会社の役職員は、監査等委員会に対し次に掲げる事項について速やかに報告を行う。

- ① 取締役の不正の行為または法令・定款に違反する事実
  - ② 職員の法令違反または重大な規程違反
  - ③ 内部通報制度の運用および通報の内容
  - ④ 重大な顧客情報漏えい事件
  - ⑤ 重大な影響の見込まれるシステムトラブル、事務事故、係争事件、大口倒産の発生
  - ⑥ 内部統制システム上の重大な欠陥の発見
  - ⑦ 子会社の経営に重大な影響を及ぼす可能性のある事項
  - ⑧ 経営方針および経営計画に関する事項
  - ⑨ 業績および業績予想その他重要な情報開示の内容
  - ⑩ 重要な会計方針、会計処理・記載方法の変更
  - ⑪ その他経営に重大な影響を及ぼす可能性のある事項
- (3) 当行および子会社の役職員は、監査等委員会が監査に必要な決裁文書等を、常時閲覧できる体制をとる。

## 8. 報告者が監査等委員会への報告を理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制

(会社法施行規則第110条の4第1項第5号)

監査等委員会に対し上記7.(2)①～⑪の報告を行った当行および子会社の役職員が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けることを禁止し、その旨を当行および子会社の役職員に周知徹底する。

## 9. 監査等委員の職務の執行について生ずる費用の前払または償還の手続その他の当該職務の執行について生ずる費用または債務の処理に係る方針に関する事項

(会社法施行規則第110条の4第1項第6号)

監査等委員が監査等委員会の職務の執行について、当行に対し、会社法第399条の2第4項に基づく費用の前払等の請求をしたときは、経営統括部において審議の上、当該請求に係る費用または債務が当該監査等委員の職務の執行に必要なでないことを証明した場合を除き、速やかに当該費用または債務を処理する。

## 10. その他監査等委員会の監査が実効的に行われることを確保するための体制

(会社法施行規則第110条の4第1項第7号)

- (1) 代表取締役は、監査等委員と定期的な意見交換を行い、意思疎通を図る。
- (2) 監査等委員会とリスク統括部・監査部・会計監査人が情報交換を行い、緊密に連携できる体制を構築する。
- (3) 監査等委員会は、監査に必要なときは、独自に弁護士、公認会計士、コンサルタント等の専門家と契約を行うことができる。

# ガバナンス (Governance) 強化に向けた取り組み

## コーポレート・ガバナンスについて

当行は、行是「堅実経営」のもと、継続的な成長による企業価値の向上を通して、効率性と健全性に優れた信頼される銀行をめざすため、良質なコーポレート・ガバナンスの確立を重要な経営課題のひとつとして位置づけております。

当行は、複数の社外取締役を含めた取締役会による実効性の高い監督機能を確保するとともに、権限委譲により意思決定と業務執行の機動性・戦略性を実現するため、監査等委員会設置会社を選択し、コーポレート・ガバナンスの一層の充実を図っております。

また、取締役の業務執行機能の補完のため執行役員制度を導入しております。

## || 主な機関等の内容

### (取締役会)

取締役会は、取締役(監査等委員である取締役を除く。)8名、監査等委員である取締役7名(うち社外取締役5名)で構成されております。

会長を議長とし、経営方針やその他の重要な業務執行を決定するとともに、取締役の職務執行および執行役員の業務執行を監督しております。原則として毎月1回開催しております。

経営方針や業務執行に関する事項については常務会、内部統制全般に関する事項については経営管理委員会、ALMや統合リスク管理に関する事項についてはALM委員会、四国アライアンスに関する事項については四国アライアンス推進委員会を経て付議されており、特に重要な事項等については事前に経営会議に付議するなど、十分な協議が実施される体制となっております。

なお、取締役会の諮問機関として、頭取を委員長とし委員の過半数を社外取締役で構成するアドバイザリー委員会を設置し、取締役の指名・報酬等にかかる協議を実施しております。

### (監査等委員会)

監査等委員会は、監査等委員である取締役7名(うち社外取締役5名)で構成されております。

原則として毎月1回開催し、監査等委員会規則に基づく協議並びに監査等委員間の情報の共有に努めており、取締役会とともに監督機能を担い、取締役の職務執行を監査します。

### (会計監査人)

会計監査人に有限責任 あずさ監査法人を選任し、会計監査を受けております。

### (常務会)

常務会は、頭取、副頭取、専務取締役、常務取締役および本部担当部署を持つ取締役で構成され、頭取を議長とし、取締役会の定める経営の基本方針に基づいて、経営に関する重要事項について協議・決定しております。原則として毎週1回開催しております。

### (経営管理委員会)

経営管理委員会は、頭取、副頭取、専務取締役、常務取締役および本部担当部署を持つ取締役で構成され、頭取を委員長とし、コンプライアンス、統合的リスク管理(統合リスク管理を除く)、内部監査等、内部統制全般に関する重要事項について協議・決定しております。原則として毎月1回以上開催しております。

### (ALM委員会)

ALM委員会は、頭取、副頭取、専務取締役、常務取締役および本部担当部署を持つ取締役で構成され、頭取を委員長とし、ALM、統合リスク管理に関する重要事項について協議・決定しております。原則として毎月1回以上開催しております。

### (四国アライアンス推進委員会)

四国アライアンス推進委員会は、頭取、副頭取、専務取締役、常務取締役および本部担当部署を持つ取締役で構成され、頭取を委員長とし、四国アライアンスに関する重要事項について協議・決定しております。原則として毎月1回以上開催しております。

### (経営会議)

経営会議は、頭取、副頭取、専務取締役、常務取締役、本部担当部署を持つ取締役および経営統括部長で構成され、頭取を議長とし、経営に関する重要事項について各所管部署から説明を受け、協議・検討を行っております。必要に応じ、適宜開催しております。

### (執行役員会)

執行役員会は、全執行役員、使用人兼務取締役および経営統括部長で構成され、業務執行に関する協議を行っております。原則として毎月1回開催しております。



# ガバナンス (Governance) 強化に向けた取り組み

## コンプライアンス態勢について

銀行は、金融機能を通じて、経済、社会の発展に貢献するという公共的、社会的使命を担っています。こうした使命を全うするには、業務の健全かつ適切な運営と社会からの信頼を確立しなければなりません。銀行として公共的、社会的使命を遂行し、お客さまの信頼にお応えするには、コンプライアンスの徹底が必要不可欠です。コンプライアンスとは、一般的に法令等遵守と訳されていますが、当行では、法令のみならず社会規範、行内規則なども含めたものとして幅広くとらえ、コンプライアンスの充実・強化に取り組んでいます。

### || コンプライアンス態勢の整備

リスク統括部にてコンプライアンス全般を統括するとともに、コンプライアンスに関する重要事項を協議・決定する全行的機関として、経営管理委員会を設置しています。また、部店長をコンプライアンス責任者、次席者をコンプライアンス担当者として全部店に配置するなど、コンプライアンス態勢を整備しています。

### || コンプライアンスの徹底

コンプライアンスの基本方針、遵守基準、規程を制定し、職員の公私両面にわたるコンプライアンスの徹底を図っています。また、職員のコンプライアンスに対する理解を深めるために、コンプライアンス・マニュアルを発行し、各店舗での勉強会や自己啓発等のテキストとして積極的に活用することで、コンプライアンスの研鑽に努めています。コンプライアンス研修は、階層別、職務別研修の他、月1回「コンプライアンスの日」を設定し、部店内研修を実施しています。さらに、コンプライアンス担当者の研修を定期的に開催し、重要なコンプライアンス事項を全部店に徹底しています。また、定期的に全職場を対象とするコンプライアンス・チェックを実施しています。

### || 内部監査態勢の充実・強化

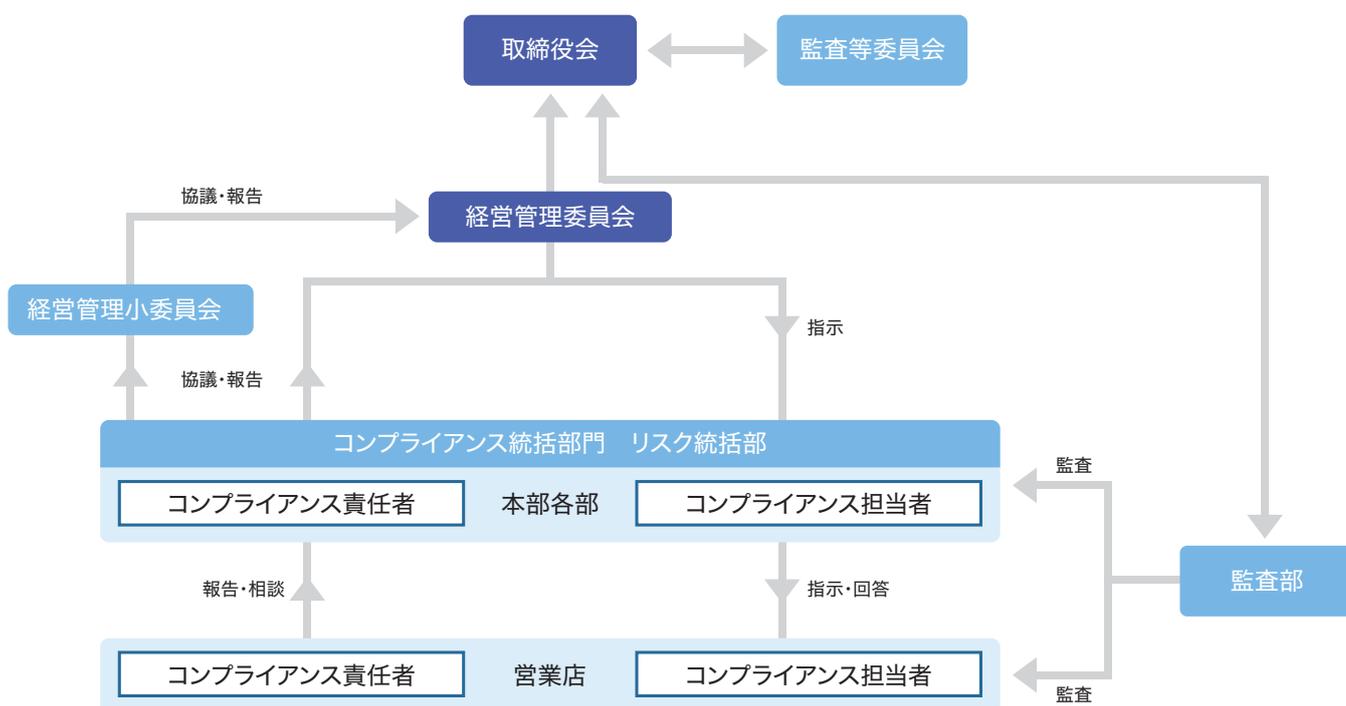
監査部による本部監査、営業店監査を全部店に実施し、業務の運営状況等をチェックしています。本部監査では、内部監査規程・内部監査マニュアルに基づき、本部各部の相互牽制機能やプロセス管理機能など、内部統制の妥当性と有効性を監査しています。営業店監査では、不祥事件の防止および事務の厳正化の観点から、総合監査のほかに部分監査・指示検査を効果的に行っています。さらに、本部各部・営業店による厳正な自主検査を定期的にも実施しています。

### || コンプライアンス・プログラムの実行

コンプライアンスを充実・強化するための実行計画としてコンプライアンス・プログラムを策定しています。2020年度は、重点項目として(1)法令等遵守態勢の強化(2)顧客保護等管理態勢の強化を掲げ、本部・営業店別のプログラムに基づいてさまざまな施策を実施しています。

当行は、コンプライアンスを経営上の最重要課題の一つと位置づけ、コンプライアンスに基づいた経営に徹することで、銀行の公共的、社会的責任を果たし、お客さまの信頼にお応えしてまいります。

### || 当行のコンプライアンス態勢



## RAF (リスクアペタイト・フレームワーク) 構築へ向けた取組み

コンプライアンス態勢強化のもと、取るべきリスクを明確化し収益性と健全性の両立を図っていく経営管理の枠組みであるRAF (リスクアペタイト・フレームワーク) のレベルアップを進め、コーポレート・ガバナンスの強化とリスク管理態勢の高度化に取り組んでいます。そして、強固な経営基盤を土台に経営の健全性・収益性・成長性のバランスの取れた企業価値の向上をめざしてまいります。

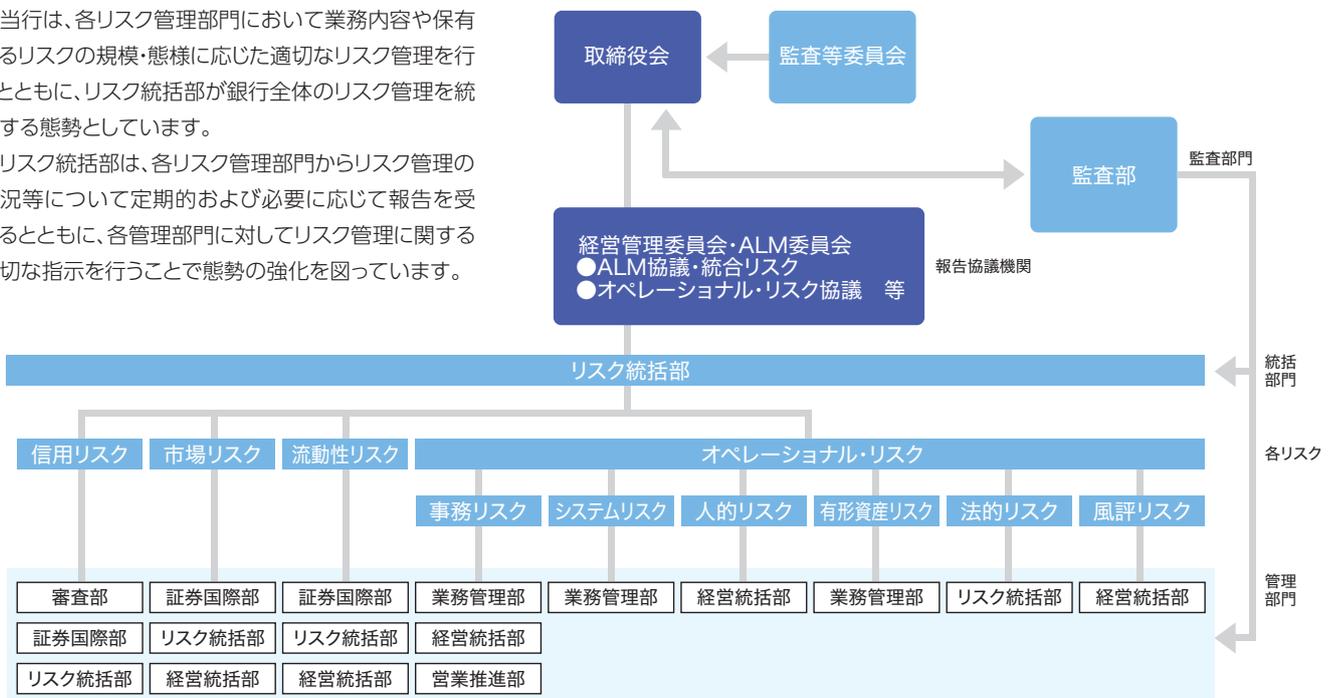
## リスク管理態勢について

当行は、リスク管理を重要な経営課題のひとつとして位置づけ、さまざまなリスクを適切に管理し、経営の健全性と効率性の向上が図られるよう、リスク管理態勢の充実・強化に取り組んでいます。

### || 当行のリスク管理態勢

当行は、各リスク管理部門において業務内容や保有するリスクの規模・態様に応じた適切なリスク管理を行うとともに、リスク統括部が銀行全体のリスク管理を統括する態勢としています。

リスク統括部は、各リスク管理部門からリスク管理の状況等について定期的および必要に応じて報告を受けるとともに、各管理部門に対してリスク管理に関する適切な指示を行うことで態勢の強化を図っています。



### || 事業等のリスク

次表に記載したリスクのうち、当行グループの将来の経営成績等に与える影響の程度や発生の可能性に照らして、「信用リスク」「市場リスク」「新型コロナウイルス感染症拡大に関するリスク」「災害等のリスク」を重要なリスクと認識しています。

#### ■ 信用リスク・市場リスク

「信用リスク」および「市場リスク」は、銀行業務の運営において他のリスクより顕在化する可能性が相対的に高く、当行グループの財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況に影響を与える可能性があるとして認識している重要なリスクです。

#### ■ 新型コロナウイルス感染症拡大に関するリスク

「新型コロナウイルス感染症拡大に関するリスク」につきましては、業務継続の観点から重要なリスクとして認識し、職員の感染防止に努めるとともにお客さまの資金繰り支援などについて最優先で対応しています。

#### ■ 災害等のリスク

「災害等のリスク」につきましては、当行グループが地盤とする徳島県は、南海トラフ巨大地震の発生が予想されています。対応マニュアルの整備のほか、徳島県外でのバックアップセンターを設置するなどの対策を行っています。

環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について

# ガバナンス (Governance) 強化に向けた取組み

	主なリスク要因	経営成績に及ぼす影響	主な対応策
信用リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○景気動向の変化</li> <li>○不動産価格の変動</li> <li>○融資先の経営状況の悪化等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○不良債権額および与信費用の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○信用リスク管理方針の制定</li> <li>○信用リスクを有する資産の健全性の維持・向上および最適なポートフォリオの構築</li> <li>○信用リスク管理手法の継続的な見直しによる高度化</li> </ul>
市場リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○金利・為替レートおよび株価の変動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資金利益の減少</li> <li>○保有有価証券の減損または評価損の発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ALM委員会等を通じた市場動向の変化に対応したきめ細かい市場リスク管理</li> <li>○資産・負債の健全かつ効率的運営</li> </ul>
新型コロナウイルス感染症拡大に関するリスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○経済活動停滞による景気悪化</li> <li>○不安定な金融市場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○不安定な金融市場や営業活動自粛等による収益の悪化</li> <li>○景気悪化による信用リスクの増大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○経営環境の変化を踏まえた経営計画の策定と遂行</li> <li>○業務の見直し、働き方改革への取組の継続等、構造改革による生産性の向上</li> <li>○休日相談窓口の設置、各種制度融資を利用したきめ細やかで迅速な資金繰り支援の実施</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○役職員の感染</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○役職員の感染による人的被害</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○緊急事態宣言下の班交替勤務(スプリットオペレーション)の実施</li> <li>○マスク着用・手洗い・部店内の消毒や換気等の感染予防策の徹底</li> </ul>
災害等のリスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○南海トラフ巨大地震等の災害発生による当行グループ役職員や施設等への甚大な被害の発生</li> <li>○取引先の被災</li> <li>○地域経済の悪化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○当行グループ役職員や施設等への甚大な被害による一部業務の停止</li> <li>○地域経済悪化に伴う不良債権額および与信関連費用の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「業務継続計画」を含む対応マニュアルの整備および災害対応訓練等を通じたその実効性の向上</li> <li>○本部が被災する場合に備え2拠点化を実施</li> <li>○徳島県外でのバックアップセンターの構築</li> <li>○四国アライアンス参加行による大規模災害発生時の相互支援体制の構築</li> </ul>
流動性リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資金調達と資金運用の期間のミスマッチ</li> <li>○予期せぬ資金の流出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資金繰りの逼迫</li> <li>○著しく高い金利での資金調達によるコストの上昇</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資産の健全性と信用の維持</li> <li>○常に余裕を持った資金繰りを行うための資金調達や運用状況の分析</li> <li>○資金繰りの逼迫時の対応をまとめた危機管理対策を予め策定</li> </ul>

## ■ オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクとは、業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的な事象により損失が発生するリスクのことで、当行では、「事務リスク」「システムリスク」「人的リスク」「風評リスク」「法的リスク」「有形資産リスク」等について管理を行っています。

なお、オペレーショナルリスクについては、以下の取組みを実践しています。

当行グループでは、経営品質向上活動の基本理念のひとつとしてCIS向上を掲げており、そのKPI(重要業績評価指標)としてCIS指標を経営目標に掲げています。当該CIS指標はオペレーショナル・リスクの要素が含まれており、各営業店でPDCAサイクルを回すことで経営品質向上とともにオペレーショナル・リスクの管理・低減にもつなげています。

	主なリスク要因	経営成績に及ぼす影響	主な対応策
事務リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○取扱商品の多様化、複雑化、事務取扱量の増大</li> <li>○当行役職員による事故、不正、情報漏洩、情報の紛失</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○信用の失墜による経営成績等への悪影響</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務管理態勢の強化</li> <li>○各種研修会および勉強会等を通じた職員の意識や知識の向上</li> </ul>
システムリスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害や機器・回線障害等によるシステムの停止、誤作動</li> <li>○コンピューターの不正使用、サイバー攻撃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○業務遂行への悪影響</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害や障害等に備え「緊急事態対応計画(コンティンジェンシー・プラン)」を策定</li> <li>○コンピュータ機器、通信回線等の二重化によるバックアップ体制を構築</li> <li>○情報資産の保護に関する「情報資産管理基本規程」等を制定</li> <li>○サイバー攻撃等へ対応する会議体「AWA-CSIRT」を設置</li> </ul>
人的リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○役職員の不適切な行動</li> <li>○人事労務上の問題に関する重大な訴訟の発生</li> <li>○優秀な人材を確保できないまたは流出するリスク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人事運営上の不公平・不公正・差別的行為から生じる人的資産の損失・損害</li> <li>○人材不足による業務運営遂行の停滞・遅延</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コンプライアンスの研鑽</li> <li>○適切な人事処遇や労務管理のため、労務関連法令諸規則を踏まえた人事関連諸制度を制定</li> <li>○職員に対する公平・公正な評価、働き方改革の継続、処遇改善などを通じたES(従業員満足度)の向上</li> </ul>
風評リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○当行グループに対する否定的な風評</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○業務遂行への悪影響</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○風評リスクの発生防止および発生時におけるリスクの最小化のため「風評リスク管理規程」を制定</li> </ul>
法的リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法令違反等</li> <li>○法令等の変更、廃止、新たな法令等の制定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○信用の失墜、評価の悪化による経営成績等への影響</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法令に加え社会規範の遵守等、コンプライアンスの徹底</li> <li>○コンプライアンス勉強会を通じた職員の意識や知識の向上</li> </ul>
有形資産リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地震、台風等の自然災害や犯罪等の発生による店舗設備等への被害</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○業務の一部停止等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の耐震対策や災害対応訓練等の事前対策実施</li> <li>○災害等発生時の態勢整備</li> </ul>

## 金融犯罪の防止に向けた取組み

### マネー・ローンダリング／テロ資金供与等防止

マネー・ローンダリング／テロ資金供与等防止を金融機関のコンプライアンスの問題と位置づけています。また、犯罪組織による金融サービスの濫用を防止するため、「犯罪による収益の移転防止に関する法律」によるお客さまの本人確認や不正利用口座の取引停止措置などを厳格に実施しています。

### 振り込め詐欺被害者への対応

不正利用口座の取引停止をすみやかに行うとともに、「犯罪利用預金口座等に係る資金による被害回復分配金の支払等に関する法律」(振り込め詐欺救済法)に沿って、不正利用口座の消滅手続や被害に遭われた方への被害回復分配金の支払などを実施しています。

### キャッシュカード・インターネットバンキングセキュリティ対策について

お客さまにキャッシュカード、インターネットバンキングを安心してご利用いただくために次のようなセキュリティ対策を実施しています。

#### キャッシュカード セキュリティ対策

- 指静脈生体認証機能付ICキャッシュカードを発行しています。
- ATMで1日あたりのご利用限度額の変更ができます。
- ATMで暗証番号の変更ができます。
- ATM画面上に、のぞき見防止の「遮光フィルター」を設置しています。
- 暗証番号を規定回数連続して間違った場合、カードが使用できなくなります。
- ATMご利用明細票の口座番号の一部を非表示としています。

#### ●被害補償について

	個人(個人事業主)のお客さま		法人のお客さま
	キャッシュカード	貸越専用ローンカード	キャッシュカード・貸越専用ローンカード
偽造	原則、全額補償	最大100万円	最大200万円
盗難	原則、全額補償		
デビット取引等	最大200万円		

◎個人のお客さまの盗難通帳についても原則全額補償します。

※お客さまの通帳・カード・暗証番号の管理状況により、補償額が減額される場合や補償されない場合もございます。  
※当行所定の取引限度額を上限とします。

#### インターネットバンキング セキュリティ対策

- スパイウェア対策として、「ソフトウェアキーボード」を導入しています。
- フィッシング詐欺対策として、「EV SSLサーバ証明書」を導入しています。
- セキュリティレベルの高い「可変パスワード方式\*」を採用しています。
- ai-mo(個人向け)に合言葉による追加認証を導入しています。
- 当行ホームページ上でウイルス対策ソフトを無償配布しています。
- 取引をより安全にご利用いただくため、ワンタイムパスワードを導入しています。

\*入力するパスワードの組合せを「ご利用カード」に記載の数字から選択する方式。組合せはご利用の都度変更されます。

#### ●被害補償について

個人向けインターネット・モバイルバンキング	原則全額補償
法人向けインターネットバンキング	年間最大3,000万円

※お客さまのパソコン等の管理状況により、補償額が減額される場合や補償されない場合もございます。

#### 金融犯罪の防止に向けた取組み



■振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺被害からお客さまの大切な資産を守るため、ATM操作画面での注意喚起メッセージの表示や、窓口でのお声掛けを行っています。

■高齢のお客さまが窓口で高額現金をお引出しされる場合、「お振込み」や「自己宛小切手」の利用を推奨しています。

※自己宛小切手とは、銀行が自ら振出人兼支払人として発行する小切手のことです。特定の受取人名を小切手に記載する「記名式」とすることで、不正に小切手を取付した者に対して支払われる可能性は非常に低くなります。

■高齢のお客さまがATMを利用してお振込みされる場合、過去のご利用状況により振込金額を制限させていただきます。

#### 万一被害に遭われた場合

あわぎんATMセンター  
24時間・365日受付

☎0120-10-6135

ai-mo  
(あわぎんインターネット・モバイルバンキング)

ai-mo 個人向け

24時間・365日受付

☎0120-39-6263

(あわぎんお客さまサポートセンター)

ai-mo 法人向け

24時間・365日受付

☎0120-81-1727

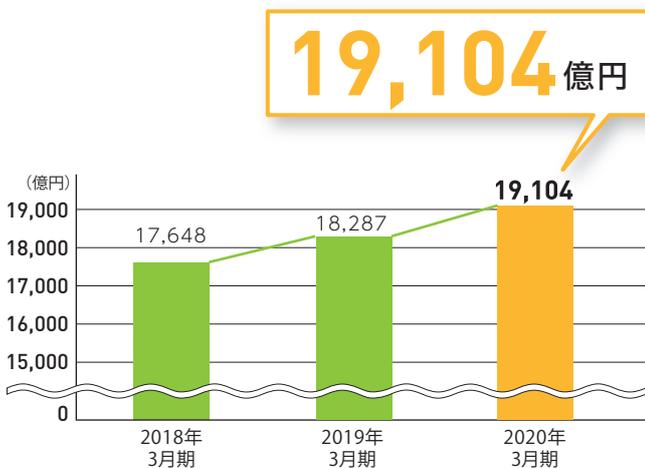
(あわぎんお客さまサポートセンター)



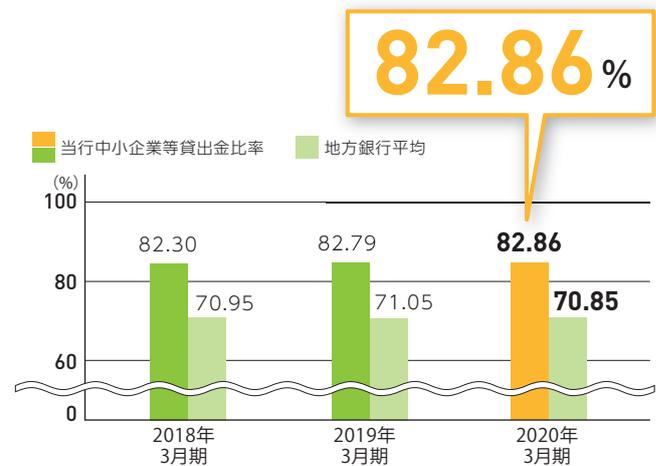
## 貸出金

貸出金(平均残高)は、事業性評価に基づく、主力の中小企業向け融資の増強に取組んだ結果、前年度比816億円増加しました。中小企業等貸出金比率は82.86%、徳島県内の融資シェアは46.16%と引き続き高い水準を維持しています。

### ■ 貸出金(平均残高)



### ■ 中小企業等貸出金比率

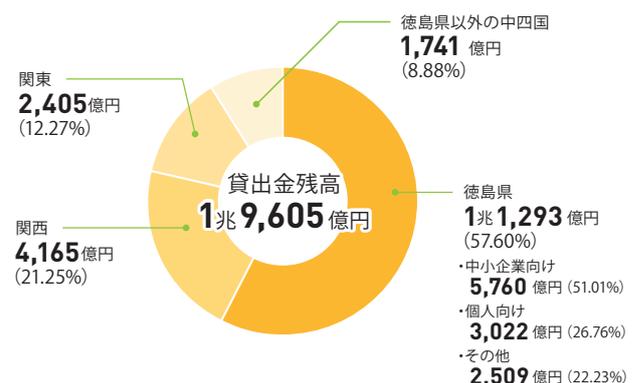


(注1) 地方銀行平均は、全国地方銀行協会会員各銀行の数値を単純平均しています。  
 (注2) 地方銀行平均の2020年3月期は、2019年9月期の数値を使用しています。

### ■ 貸出金徳島県内シェア(2019年9月末残高)



### ■ 貸出金地域別内訳(2020年3月末残高)

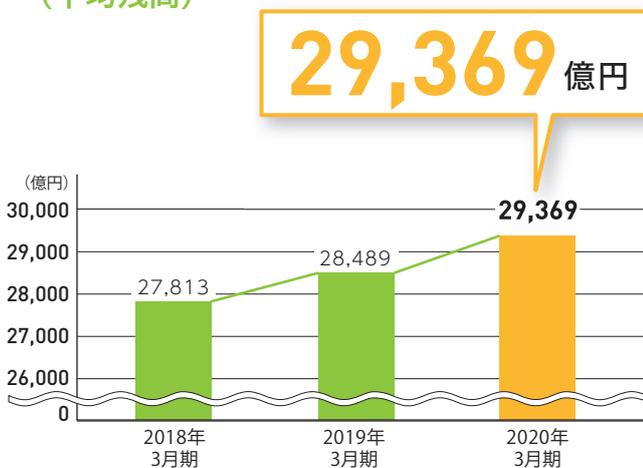


## 預金等

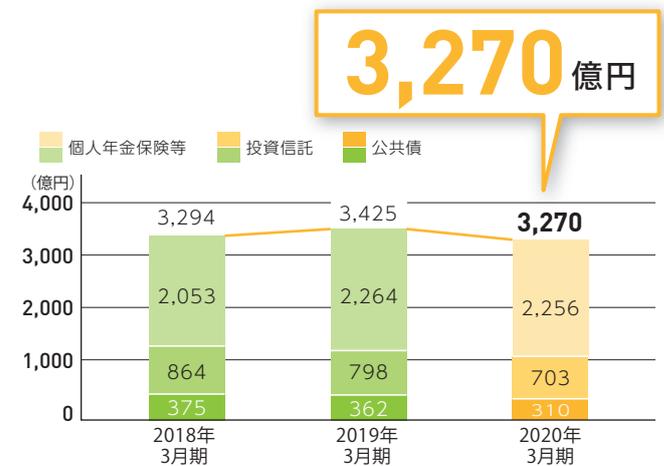
譲渡性預金を含む総預金残高(平均残高)は、個人預金・法人預金が順調に推移したことから、前年度比880億円増加しました。徳島県内の預金シェアは39.33%と引き続き高い水準を維持しています。



### ■ 預金・譲渡性預金 (平均残高)



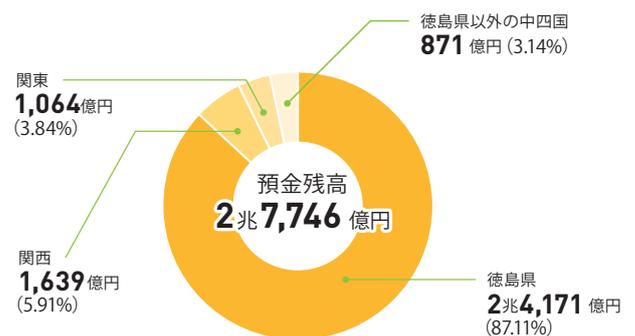
### ■ 預かり資産残高



### ■ 預金徳島県内シェア (2019年9月末残高)



### ■ 預金地域別内訳 (2020年3月末残高)



環境

社会課題解決

ガバナンス

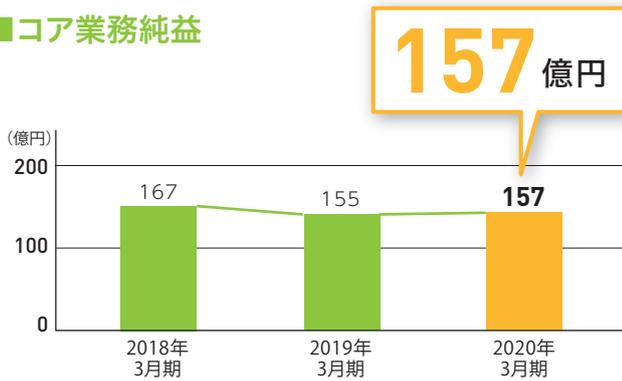
財務情報

阿波銀行について

## 業績の推移

コア業務純益は、資金利益や役員取引等利益の増益により、前年度比2億円増益の157億円となりました。  
また、経常利益および当期純利益は、それぞれ同1億円増益の150億円、同5億円増益の110億円となりました。

### ■コア業務純益



### ■経常利益



### ■当期純利益



(単位：%)

	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
コア業務純益 ROA	0.52	0.47	0.47
当期純利益 ROE	4.41	3.98	4.35
修正 OHR	61.14	62.47	62.97

#### ROA (リターン・オン・アセット: 総資産利益率)

資産をどの程度効率的に活用して利益をあげているかを表す指標であり、数値が高いほど効率的に利益をあげていることを表しています。

●コア業務純益ROA=コア業務純益÷総資産期首・期末平均

#### ROE (リターン・オン・エクイティー: 自己資本利益率)

自己資本をどの程度効率的に活用して利益をあげているかを表す指標であり、数値が高いほど効率的に利益をあげていることを表しています。

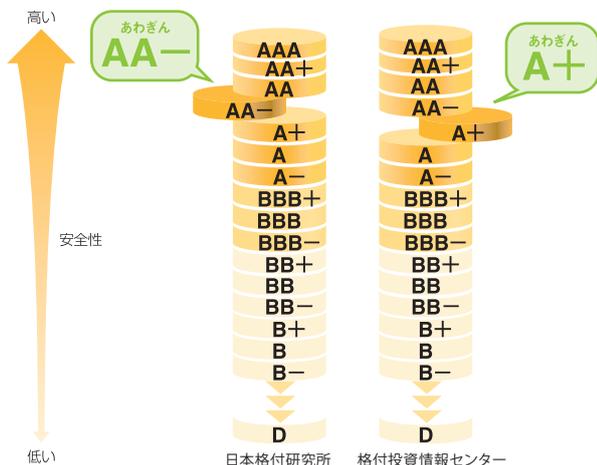
●当期純利益ROE=当期純利益÷純資産期首・期末平均

#### OHR (オーバー・ヘッド・レシオ: 業務粗利益経費率)

一定の利益をあげるために、どれだけの経費がかかっているかを表す指標であり、数値が低いほど経費がかかっていることを表しています。

●修正OHR=経費÷修正業務粗利益(業務粗利益-国債等債券関係損益)

## 格付け



### ■格付け (2020年5月31日現在)

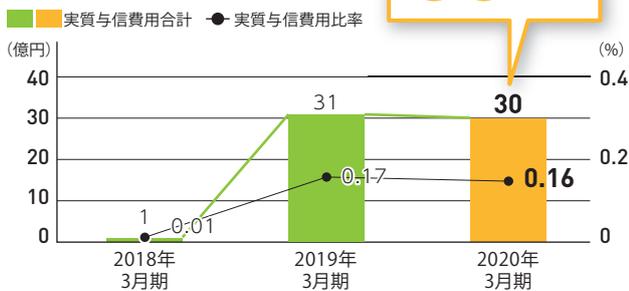
[ 日本格付研究所 ] [ 格付投資情報センター ]

14年連続 **AA-** 20年連続 **A+**

銀行の安全性・信用度を示す格付けは、日本格付研究所 (JCR) から「AA-」、格付投資情報センター (R&I) から「A+」を取得しており、当行の経営の安全性は高く評価されています。

## 不良債権処理費用

### ■実質与信費用



適切な与信管理を実施しています。

## 経営効率

### ■修正OHR



高い経営効率を維持しています。

(注1) 地方銀行平均は、全国地方銀行協会会員銀行集計値ベースです。  
(注2) 地方銀行平均の2020年3月期は、2019年9月期の数値を使用しています。

## リスク管理債権の状況

### ■リスク管理債権比率(※)



適切な債権管理を実施しています。

(※) 銀行法に基づき算出する、貸出金の中に占める不良債権の割合を示す指標です。

## 自己資本の状況

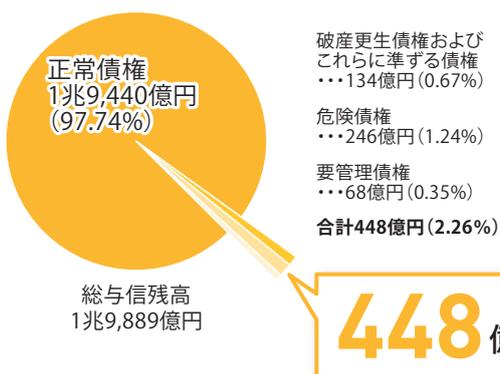
### ■自己資本比率(連結)



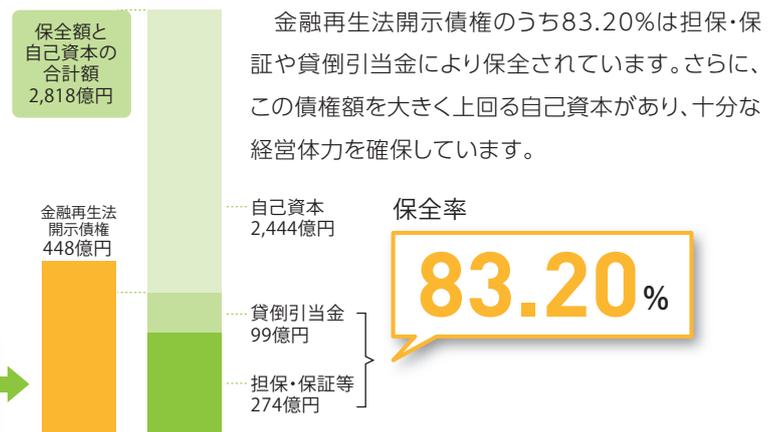
高い安全性・健全性を維持しています。

## 金融再生法に基づく開示債権

### ■金融再生法開示債権



### ■保全状況等



環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について

# 商品・サービス

## 主要な業務の内容

### 1. 預金業務

- (1) 預金  
当座預金、普通預金、無利息普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、外貨預金等を取扱っています。
- (2) 譲渡性預金  
譲渡可能な預金を取扱っています。

### 2. 貸出業務

- (1) 貸付  
手形貸付、証書貸付および当座貸越を取扱っています。
- (2) 手形および電子記録債権の割引  
銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形および電子記録債権の割引を取扱っています。

### 3. 商品有価証券売買業務

国債等公共債の売買業務を行っています。

### 4. 有価証券投資業務

預金の支払準備および資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しています。

### 5. 内国為替業務

送金為替、当座振込および代金取立等を取扱っています。

### 6. 外国為替業務

輸出、輸入および外国送金その他外国為替に関する各種業務を取扱っています。

### 7. 社債の受託等

社債の受託業務等を行っています。

### 8. 信託業務

公益信託  
教育助成、国際研究協力、自然環境の保全等の公益を目的として設定する信託です。この信託は、金銭信託・有価証券の信託等の形態により受託しています。

### 9. 附帯業務

- (1) 代理業務
- ① 日本銀行代理店および日本銀行歳入代理店
  - ② 地方公共団体の公金取扱業務
  - ③ 勤労者退職金共済機構等の代理店業務
  - ④ 株式払込金の受入代理業務および株式配当金、公社債元利金の支払代理業務
  - ⑤ 日本政策金融公庫等の代理貸付業務
  - ⑥ 信託代理店業務
  - ⑦ 損害保険窓口販売業務
  - ⑧ 生命保険窓口販売業務
- (2) 保護預りおよび貸金庫業務
- (3) 有価証券の貸付
- (4) 債務の保証(支払承諾)
- (5) 金の売買
- (6) 公共債の引受
- (7) 国債等公共債および投資信託の窓口販売
- (8) 金融商品仲介業務
- (9) M&A仲介業務
- (10) 確定拠出年金運営管理業務
- (11) リース仲介業務
- (12) 遺言信託・遺産管理媒介業務
- (13) 店頭デリバティブ取引業務

(2020年5月31日現在)

## ai-mo (あわぎんインターネット・モバイルバンキング)

(2020年5月31日現在)

### ai-mo(個人向け)サービス概要

サービス	ご利用可能端末		ご利用可能時間				
	パソコン タブレット	スマート フォン	月曜日	火～ 金曜日	土曜日	日曜日	
照会	●	●	0:00～24:00			6:00～24:00	
即時	振替	当行宛	●	●	7:00～24:00	0:00～24:00	6:00～21:00
		他行宛	●	●	7:00～24:00	0:00～24:00	6:00～21:00
	振込	●	●	7:00～23:50	0:05～23:50	6:00～21:00	
予約	振替	●	●	0:00～24:00		6:00～24:00	
	振込	●	●	0:00～23:50	0:05～23:50	6:00～24:00	
料金払込	●	●	7:00～23:30	0:30～23:30	6:00～21:00		
定期預金・財形預金	●	●	0:00～24:00			6:00～24:00	
外貨預金	●	●					
為替特約付外貨定期預金	●	●					
投資信託	●	●					
ai-mo通帳	切替申込	●	—	0:00～6:00 8:00～24:00		8:00～24:00	
	入出金 明細照会	●	—	0:00～24:00		6:00～24:00	

サービス	ご利用可能端末		ご利用可能時間			
	パソコン タブレット	スマート フォン	月曜日	火～ 金曜日	土曜日	日曜日
電子交付	●	—	0:00～24:00			6:00～24:00
住所変更受付	●	—				
預金口座振替受付	●	—				
ローン	●	—				
ご利用口座追加受付	●	—				
振込・払込限度額の 変更・照会	●	●				
メッセージ・ 電子メール通知	●	●				
メンテナンス機能	●	●				

※ご利用時間の詳細は当行ホームページをご覧ください。

## ai-mo (あわぎんインターネット・モバイルバンキング)

(2020年5月31日現在)

## ai-mo(法人向け)サービス概要

サ ー ビ ス		承認時限	ご利用可能時間				
			月曜日	火～金曜日	土曜日	日曜日	
照 会	残 高	—	7:00～24:00	0:00～24:00	0:00～24:00	6:00～21:00	
	入 出 金 明 細						
振 込 振 替	振 替	即 時	承認不要	7:00～24:00 (当座預金からの出金は15:00まで、ただし祝日の場合は24:00まで)	0:00～24:00 (当座預金からの出金は15:00まで、ただし祝日の場合は24:00まで)	0:00～24:00	6:00～21:00
		予 約		0:00～24:00	0:00～24:00		6:00～24:00
	振 込	即 時	右記利用可能 時間と同じ	7:00～24:00 (当座預金からの出金は15:00まで、ただし祝日の場合は24:00まで)	0:00～24:00 (当座預金からの出金は15:00まで、ただし祝日の場合は24:00まで)	0:00～24:00	6:00～21:00
				他 行 宛	7:00～23:50 (当座預金からの出金は15:00まで、ただし祝日の場合は24:00まで)		
		予 約	当 行 宛	0:00～24:00	0:00～24:00	0:00～24:00	6:00～24:00
			他 行 宛	0:00～23:50	0:05～23:50	0:05～23:50	6:00～24:00
一括伝送	総 合 振 込	振込指定日の 前営業日16:00まで	0:00～24:00	0:00～24:00	0:00～24:00	6:00～24:00	
	給 与 振 込						
	地 方 税 納 入						納付日の4営業日前 16:00まで
	自 動 集 金						振替指定日の2営業日 前16:00まで
	ワイドネット 回 収						標 準 型
ク イ ッ ク 型		振替指定日の7営業日 前16:00まで					
そ の 他	料 金 払 込 サ ー ビ ス	右記利用可能 時間と同じ	7:00～23:30 (当座預金からの払込は15:00まで、ただし祝日の場合は23:30まで)	0:30～23:30 (当座預金からの払込は15:00まで、ただし祝日の場合は23:30まで)	0:30～23:30	6:00～21:00	
	メッセ-ジ・電子メール通知サービス	—	0:00～24:00	0:00～24:00	0:00～24:00	6:00～24:00	
	振込・払込限度額引下げ・照会	—	0:00～24:00	0:00～24:00	0:00～24:00	6:00～24:00	
	で ん さ い	—	7:00～24:00	7:00～24:00	7:00～24:00	7:00～24:00	

※ご利用時間の詳細は当行ホームページをご覧ください。

## あわぎん外為Webサービス概要

ご利用いただける方	法人または個人事業主のお客さま	
ご利用可能時間	平日 8:00～23:00(土・日・祝日・12/31-1/3を除きます) *各サービス毎に受付時限があります。	
ご利用可能口座	普通預金、当座預金、外貨普通預金	
サービスメニュー	受付時限	お取扱い通貨
外国送金受付	海外向け 外貨建:指定希望日の9:30 円貨建:指定希望日の前営業日の16:00 国内向け 全通貨:指定希望日の前営業日の16:00	米ドル、日本円、ユーロ、加ドル、豪ドル、スイスフラン、人民元他 全29通貨
輸入信用状受付	指定希望日の10:00	米ドル、日本円、ユーロ、加ドル、人民元
外貨預金振替受付	振替日の15:00	米ドル、ユーロ、加ドル、豪ドル、スイスフラン、人民元
為替予約受付	為替予約締結日の16:30 リーブオーダー申込日の16:30	米ドル、ユーロ、加ドル、豪ドル、スイスフラン (リーブオーダーは、米ドル、ユーロ)

(注) 1.ご契約者とご依頼人が同一で無い場合はお取扱できません。 2.指定希望日での外国送金や輸入信用状の発行・変更を確約するものではありません。 3.輸入信用状受付・為替予約受付サービスは、事前に所定の審査手続きが必要となります。審査の結果によりご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。

環  
境社  
会  
課  
題  
解  
決ガ  
バ  
ナ  
ン  
ス財  
務  
情  
報阿  
波  
銀  
行  
に  
つ  
い  
て

## 当行の歩み

明治33年当時の当行の貯蓄預金通帳には「…頭取・取締役一同連帯無限の責任にて御引受申すべく候」と記されていました。この精神は行は「堅実経営」のなかに今なお継がれています。



### 1927

- 昭和 2年 3月 (旧)本店新築落成
- 昭和 3年 5月 徳島銀行の営業権譲受
- 昭和 9年 4月 二木銀行を買収合併
- 昭和18年 8月 阿波貯蓄銀行を吸収合併
- 昭和19年 1月 預金1億円突破
- 昭和26年 7月 資本金1億円に増資



旧本店

### 1973

- 昭和48年 1月 事務センター竣工
- 昭和48年 4月 東京・大阪両証券取引所第2部上場
- 昭和49年 2月 東京・大阪両証券取引所第1部上場
- 昭和50年 2月 オンラインスタート
- 昭和51年 9月 公益財団法人阿波銀福祉基金設立
- 昭和52年 3月 総預金5千億円突破



事務センター定礎式

### 1896

- 明治29年 6月 株式会社阿波商業銀行創業
- 明治31年10月 貯蓄銀行条例に準拠して貯蓄部兼営を開始
- 大正10年12月 貯蓄部を分離し、阿波貯蓄銀行として創業



創業当時の本店

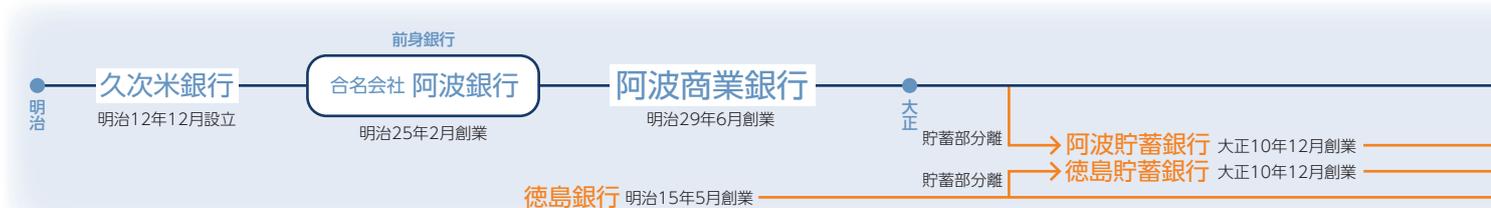
### 1960

- 昭和35年12月 外国為替業務取扱開始
- 昭和39年10月 阿波銀行に行名変更
- 昭和40年 9月 東京支店開設
- 昭和41年 7月 本店新築落成
- 昭和41年10月 資本金10億円に増資
- 昭和43年 3月 預金1千億円突破



本店新築落成式

## 創業から現在に至るまで



古来より阿波藍の生産地として栄えてきた徳島において、明治12年、藍の豪商久次米兵次郎により、全国で5番目の私立銀行として「久次米銀行」が設立されました。

当行は、「久次米銀行」の関西部を継承して明治25年に設立された「合名会社阿波銀行」を前身銀行に、明治29年6月徳島市西船場町に「株式会社阿波商業銀行」として設立されました。以来、昭和3年に経営危機に陥った「徳島銀行」の営業権を譲受け、次いで昭

# 1989

- 平成元年10月 資本金152億円に増資
- 平成2年10月 サンデーバンキング開始
- 平成5年3月 新事務センター「鴨島センター」竣工
- 平成6年1月 信託業務取扱開始
- 平成7年1月 新総合オンラインシステム稼働
- 平成7年1月 公益財団法人阿波銀行学術・文化振興財団設立
- 平成8年2月 CD・ATMの祝日稼働開始
- 平成8年6月 創業100周年
- 平成9年2月 阿波銀新町ビル竣工
- 平成9年4月 資本金234億円に増資
- 平成10年3月 県内店舗網200店達成
- 平成10年5月 総預金2兆円突破
- 平成10年12月 証券投資信託の窓口販売業務開始



鴨島センター

# 2000

- 平成12年11月 第1回無担保普通社債発行
- 平成13年4月 住宅ローンご利用者向け長期火災保険の窓口販売業務開始
- 平成14年6月 執行役員制度導入
- 平成14年10月 個人年金保険の窓口販売業務開始
- 平成16年1月 「じゅうだん会」共同版システム稼働
- 平成16年12月 証券仲介業務開始(平成19年9月から金融商品仲介業務)
- 平成19年12月 医療・がん保険の窓口販売業務開始



現本店

# 1981

- 昭和56年3月 研修所落成
- 昭和56年4月 海外コルレス業務開始
- 昭和58年4月 公共債の窓口販売業務取扱開始
- 昭和59年7月 ファームバンキング開始
- 昭和59年9月 総預金1兆円突破
- 昭和60年3月 公益財団法人徳島経済研究所設立
- 昭和60年6月 債券ディーリング業務開始
- 昭和60年8月 海外コルレス包括承認取得
- 昭和61年4月 資本金83億円に増資
- 昭和62年11月 国内コマース・ペーパーの取扱開始
- 昭和63年1月 第1回無担保転換社債発行
- 昭和63年6月 担保附社債信託法に基づく受託業務開始
- 昭和63年7月 徳島市指定金融機関となる



研修所

# 2012

- 平成24年10月 リース仲介業務開始
- 平成25年1月 CD・ATMの全日稼働開始
- 平成26年7月 阿波銀コンサルティング株式会社設立
- 平成27年1月 本部機能2拠点化
- 平成28年4月 移動店舗「あわぎん号」導入
- 平成28年11月 包括提携「四国アライアンス」締結
- 平成30年1月 四国アライアンスキャピタル株式会社設立
- 平成30年6月 監査等委員会設置会社へ移行

# 2019

- 令和元年10月 阿波銀ビジネスサービス株式会社を吸収合併
- 令和元年12月 本店営業部新築移転
- 令和2年4月 Shikokuブランド株式会社設立

## 二木ビルブローカー銀行

大正9年5月創業(大正13年4月二木銀行と改称)  
昭和9年4月合併

昭和3年5月営業権譲受

昭和2年2月休業 昭和3年6月合併

昭和2年2月休業 昭和3年5月廃業

昭和18年8月合併

## 阿波銀行

昭和39年10月改称

## 創業100周年

平成8年6月

和9年に「二木銀行」、昭和18年に「阿波貯蓄銀行」を吸収合併し、昭和39年に商号を「株式会社阿波銀行」と改称して現在に至っています。

この間、明治・大正・昭和・平成の幾多の金融危機にも耐え、行是「堅実経営」のもと、ふるさとと歩む地域の中核金融機関として確固たる基盤を築いてまいりました。

環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について

# 当行の概況

## 役員一覧

### 取締役



取締役会長

おか だ よし ひとみ  
**岡田 好史**



代表取締役頭取

なが おか すずむ  
**長岡 奨**



代表取締役副頭取

おお にし やす お  
**大西 康生**



専務取締役

ふく なが たけ ひさ  
**福永 丈久**



常務取締役

やま と し ろう  
**大和 史郎**



常務取締役

み うら あつ のり  
**三浦 淳典**



常務取締役

にし ひろ かず  
**西 大和**



取締役常務執行役員本店営業部長兼  
両国橋支店長兼かちどき橋支店長

いし もと ひろし  
**石本 宏**

## 取締役監査等委員



取締役監査等委員

かい で たか お  
海出 隆夫

取締役監査等委員

すみ とも やす ひこ  
住友 康彦

社外取締役監査等委員

その き ひろし  
園木 宏

社外取締役監査等委員

よね ばやし あきら  
米林 彰

社外取締役監査等委員

あらか き こう じ ろう  
荒木 光二郎

社外取締役監査等委員

ふじ い ひろ し  
藤井 宏史

社外取締役監査等委員

の だ せい こ  
野田 聖子

## 執行役員

常務執行役員(大阪支店長)

やま した まさ ひろ  
山下 真弘

執行役員(東京支店長)

い どう てる あき  
伊藤 輝明

執行役員(鳴門支店長兼大津支店長)

み かわ ひろ あき  
三河 広明

執行役員(阿南支店長兼見能林支店長)

てら にし とおる  
寺西 徹

執行役員(監査部長)

はま お かつ や  
浜尾 克也

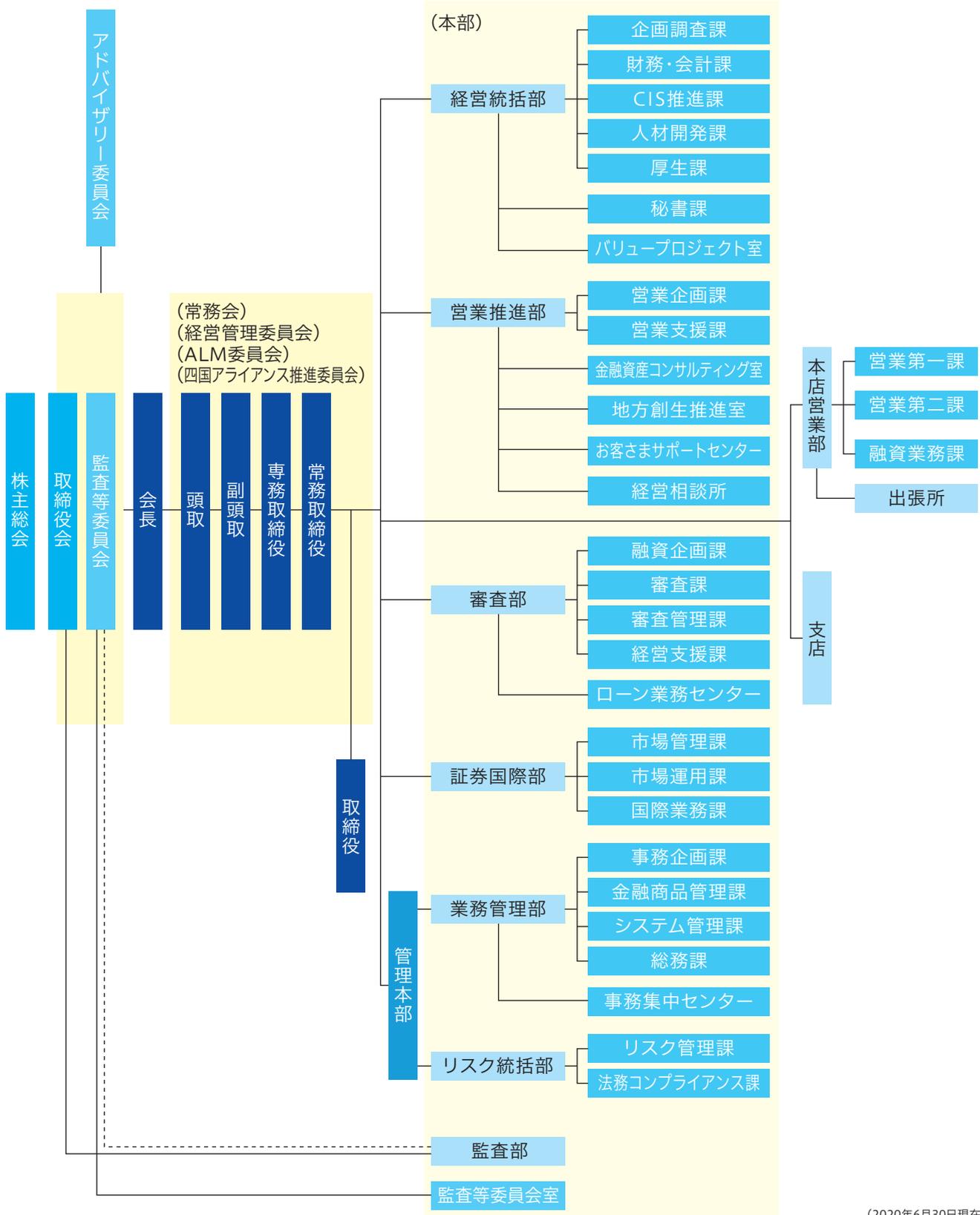
執行役員(経営統括部長)

ぼん どう かつ ひろ  
板東 克浩

(2020年6月30日現在)

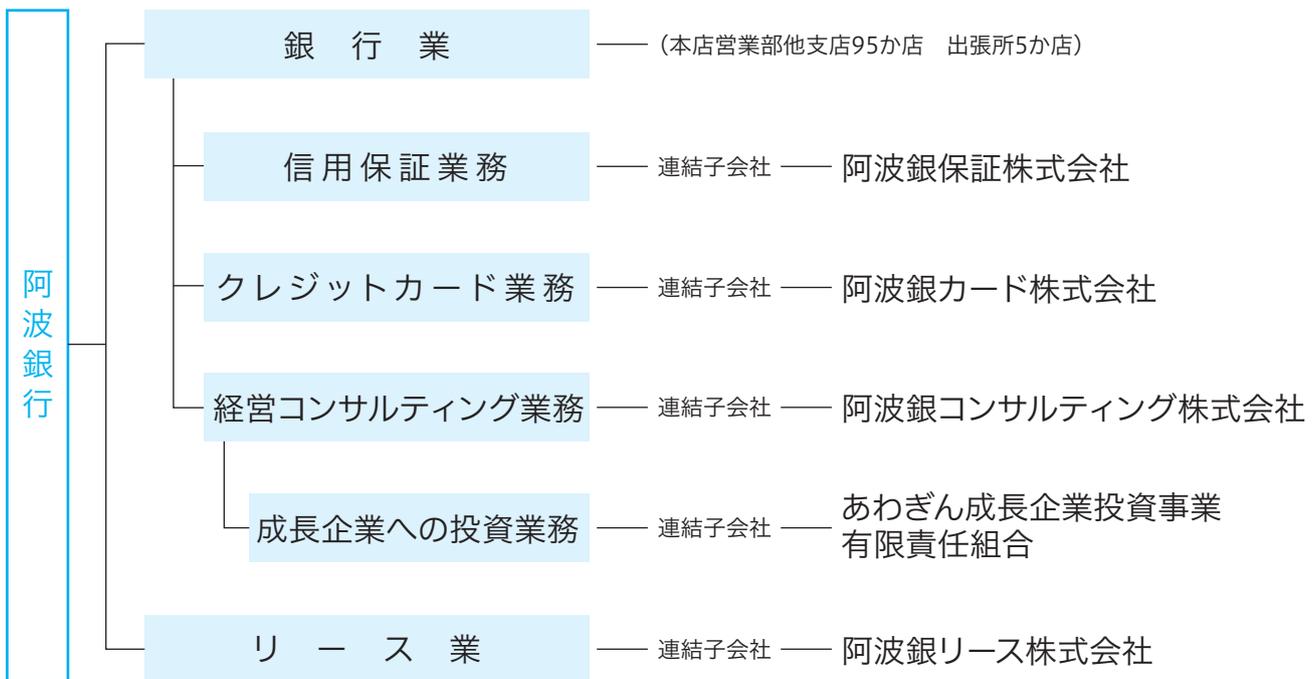
# 当行の概況

## 組織図



(2020年6月30日現在)

## あわぎんグループの組織図 (2020年6月30日現在)



注) 上記のほか、「あわぎん6次産業化投資事業有限責任組合」(非連結子会社)、「四国アライアンスキャピタル株式会社」(持分法非適用の関連会社)および「あわぎん地方創生投資事業有限責任組合」(持分法非適用の関連会社)を有しております。

## あわぎんグループの状況 (2020年6月30日現在)

会社名	所在地・電話番号	設立年月日・資本金又は出資金
阿波銀保証株式会社	〒770-0904 徳島市新町橋二丁目25番地 (088)623-3617	1975年6月2日 110百万円
阿波銀カード株式会社	〒770-0901 徳島市西船場町二丁目12番地 (088)653-8100	1990年2月6日 150百万円
阿波銀コンサルティング株式会社	〒770-0904 徳島市新町橋二丁目25番地 (088)654-0321	2014年7月31日 100百万円
あわぎん成長企業 投資事業有限責任組合	〒770-0904 徳島市新町橋二丁目25番地	2018年10月4日 413百万円
阿波銀リース株式会社	〒770-8053 徳島市沖浜東三丁目46番地 (088)622-2424	1974年1月23日 180百万円

環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について

# 店舗等一覽

## 總店舗 [101 店舗]

### 店舗 [87 店舗]

#### 徳島市内 [24 店舗]

本店営業部	〒770-0912 徳島市東新町一丁目29 ☎(088)623-3131	住 外 両 土 日 祝
法人営業センター出張所	〒770-8601 徳島市西船場町二丁目24-1 ☎(088)623-3131	
徳島市役所	〒770-0847 徳島市幸町二丁目5 ☎(088)655-3553	住 外 両
県庁	〒770-0941 徳島市万代町一丁目1 ☎(088)623-3247	住 外 両
昭和町	〒770-0943 徳島市中昭和町二丁目36-4 ☎(088)654-6181	住 外 土 日 祝
津田	〒770-8004 徳島市津田西町一丁目4-11 ☎(088)663-1030	住 外 土 日 祝
二軒屋	〒770-0928 徳島市二軒屋町三丁目24-1 ☎(088)622-6158	住 外 土 日 祝
八万	〒770-8074 徳島市八万町下福万169-1 ☎(088)668-4088	住 外 土 日 祝
法花	〒770-8084 徳島市八万町法花谷296-1 ☎(088)669-2765	住 外 土 日 祝
福島	〒770-0863 徳島市安宅二丁目6-67 ☎(088)622-7168	住 外 土 日 祝
マリソピア	〒770-0874 徳島市南沖洲三丁目2-10 ☎(088)664-5588	住 外 土 日 祝
住吉	〒770-0861 徳島市住吉四丁目5-85 ☎(088)623-2011	住 外 土 日 祝
助任橋	〒770-0815 徳島市助任橋三丁目1-2 ☎(088)653-3141	住 外 土 日 祝
渭北	〒770-0802 徳島市吉野本町四丁目48-3 ☎(088)654-5544	住 外 土 日 祝
佐古東	〒770-0022 徳島市佐古二番町6-17 ☎(088)654-5161	住 外 土 日 祝
佐古	〒770-0027 徳島市佐古七番町4-26 ☎(088)622-3175	住 外
田宮	〒770-0004 徳島市南田宮四丁目1-40 ☎(088)631-1890	住 外 土 日 祝
蔵本	〒770-0042 徳島市蔵本町二丁目19 ☎(088)631-3191	住 外 両 土 日 祝
鮎喰	〒770-0046 徳島市鮎喰町二丁目95-2 ☎(088)632-5522	住 外 土 日 祝
国府	〒779-3122 徳島市国府町府中宇柿ノ原田723-10 ☎(088)642-1177	住 外 土 日 祝
川内	〒771-0141 徳島市川内町竹須賀155-1 ☎(088)665-1321	住 外 土 日 祝
徳島北	〒771-0131 徳島市川内町大松238-1 ☎(088)665-8686	住 外 土 日 祝
新町プラザ出張所	〒770-0868 徳島市福島一丁目7-2 ☎(0120)106-023	住
イオンプラザ出張所	〒770-0865 徳島市南末広町4-1(イオンモール徳島5階) ☎(088)602-7371	

#### 鳴門市内 [5 店舗]

鳴門	〒772-0003 鳴門市撫養町南浜字東浜663 ☎(088)686-3151	住 外 両 土 日 祝
鳴門東	〒772-0017 鳴門市撫養町立岩字元地304 ☎(088)685-6060	住 外 土 日 祝
黒崎	〒772-0001 鳴門市撫養町黒崎字松島106 ☎(088)685-1661	住 外 土 日 祝
瀬戸	〒771-0360 鳴門市瀬戸町明神字下本城158-2 ☎(088)688-0133	住 外 土
板東	〒779-0237 鳴門市大麻町板東字北条34-4 ☎(088)689-1231	住 外 土 日 祝

#### 小松島市内 [2 店舗]

小松島	〒773-0003 小松島市松島町7-14 ☎(0885)32-2211	住 外 両 土 日 祝
赤石	〒773-0021 小松島市赤石町11-2 ☎(0885)38-2626	住 外 両 土 日 祝

#### 阿南市内 [5 店舗]

阿南	〒774-0030 阿南市富岡町トノ町49-6 ☎(0884)22-1201	住 外 両
羽ノ浦	〒779-1101 阿南市羽ノ浦町中庄市13-1 ☎(0884)44-3150	住 外 土 日 祝
橋	〒774-0023 阿南市橋町東中浜71 ☎(0884)27-0430	住 外 土 日 祝
新野	〒779-1510 阿南市新野町馬場73-1 ☎(0884)36-3221	住 外 土
中島	〒779-1242 阿南市那賀川町赤池168-8 ☎(0884)42-1150	住 外 土

#### 県北部 [7 店舗]

松茂	〒771-0220 板野郡松茂町広島字東裏42-3 ☎(088)699-2911	住 外 土 日 祝
北島	〒771-0204 板野郡北島町鯛浜字かや123-1 ☎(088)698-2611	住 外
藍住	〒771-1202 板野郡藍住町奥野字猪熊246-1 ☎(088)692-2631	住 外 土 日 祝
藍住西	〒771-1201 板野郡藍住町奥野字西中須53-1 ☎(088)692-6511	住 外 土 日 祝
板野	〒779-0105 板野郡板野町大寺字泉口14-2 ☎(088)672-1166	住 外 土 日 祝
上板	〒771-1301 板野郡上板町鍛冶屋原字妙楽寺1-2 ☎(088)694-3131	住 外 土 日 祝
ゆめプラザ出張所	〒771-1202 板野郡藍住町奥野字東中須88-1(ゆめタウン徳島1階) ☎(088)692-8899	

#### 県南部 [8 店舗]

勝浦	〒771-4307 勝浦郡勝浦町大字三溪字上川原42-12 ☎(0885)42-2551	住 外 土 日 祝
鷺敷	〒771-5203 那賀郡那賀町和食郷字南川182-1 ☎(0884)62-2009	住 外 土
平谷	〒771-6321 那賀郡那賀町平谷字窪田15-1 ☎(0884)67-0211	住 外
由岐	〒779-2103 海部郡美波町西の地字西地50-1 ☎(0884)78-1155	住 外
日和佐	〒779-2305 海部郡美波町奥河内字本村155-1 ☎(0884)77-1155	住 外 土 日 祝
牟岐	〒775-0006 海部郡牟岐町大字中村字本村128-1 ☎(0884)72-1181	住 外
海南	〒775-0203 海部郡海陽町大里字上中須140-4 ☎(0884)73-1300	住 外 土 日 祝
穴喰	〒775-0501 海部郡海陽町穴喰浦字松原57-1 ☎(0884)76-3131	住 外 土

#### 県西部 [18 店舗]

石井	〒779-3233 名西郡石井町石井字石井511-1 ☎(088)674-1122	住 外 土 日 祝
竜王	〒779-3224 名西郡石井町高川原字加茂野363 ☎(088)674-1101	住 外 土 日 祝
鴨島	〒776-0010 吉野川市鴨島町鴨島388-3 ☎(0883)24-2131	住 外 両
川島	〒779-3304 吉野川市川島町宮島690-2 ☎(0883)25-2814	住 外 土 日 祝
山川	〒779-3403 吉野川市山川町前川1202-8 ☎(0883)42-3131	住 外 土 日 祝

土成	〒771-1506 阿波市土成町土成字南原236-3 ☎(088)695-3777	住 外 土 日 祝
市場	〒771-1604 阿波市市場町市場字町筋344-6 ☎(0883)36-5121	住 外
阿波町	〒771-1703 阿波市阿波町東原177-1 ☎(0883)35-5454	住 外 土
穴吹	〒777-0005 美馬市穴吹町穴吹字五反地34-1 ☎(0883)52-2113	住 外 土 日 祝
脇町	〒779-3602 美馬市脇町大字猪尻字八幡神社下南121-1 ☎(0883)52-2111	住 外 両 土 日 祝
貞光	〒779-4101 美馬郡つるぎ町貞光字町51-1 ☎(0883)62-3161	住 外
美馬	〒771-2106 美馬市美馬町字天神100-7 ☎(0883)63-5221	住 外 土
半田	〒779-4403 美馬郡つるぎ町半田字木ノ内140-1 ☎(0883)64-2017	住 外
三野	〒771-2304 三好市三野町芝生406 ☎(0883)77-2355	住 外 土
三好	〒771-2501 三好郡東みよし町屋間3230 ☎(0883)79-3666	住 外 土
加茂	〒779-4701 三好郡東みよし町加茂1798-1 ☎(0883)82-2600	住 外 土 日 祝
池田	〒778-0002 三好市池田町マチ2512-13 ☎(0883)72-2100	住 外 両 土 日 祝
山城	〒779-5304 三好市山城町大川持586-3 ☎(0883)86-1313	住 外

### 県外[18店舗]

高松	〒760-0017 香川県高松市番町一丁目1-5 ☎(087)826-1170	住 外
高知	〒780-0870 高知県高知市本町四丁目2-52 ☎(088)825-1414	住 外
松山	〒790-0003 愛媛県松山市三番町四丁目8-3 ☎(089)931-8241	住 外
東京	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町一丁目13-7 ☎(03)3272-6891	外
大阪	〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町三丁目1-7 ☎(06)6251-4154	外
西大阪	〒550-0022 大阪府大阪市西区本田一丁目7-7 ☎(06)6582-8141	外
堺	〒590-0833 大阪府堺市堺区出島海岸通二丁目10-11 ☎(072)245-0405	住 外
尼崎	〒660-0881 兵庫県尼崎市昭和通二丁目12-10 ☎(06)6481-3111	外
神戸	〒651-0088 兵庫県神戸市中央区小野柄通六丁目1-15 ☎(078)251-6511	外
姫路	〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町140 ☎(079)284-6001	外
岡山	〒700-0904 岡山県岡山市北区柳町一丁目1-1 ☎(086)233-7511	外
蒲田	〒144-0052 東京都大田区蒲田五丁目15-8 ☎(03)3730-8021	外
横浜	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目4-1 ☎(045)473-1100	外
北大阪	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町一丁目23-26 ☎(06)6386-6191	外
江戸川	〒132-0024 東京都江戸川区一之江八丁目4-3 ☎(03)5662-4060	外
東大阪	〒577-0012 大阪府東大阪市長田東四丁目1-18 ☎(06)6747-8585	外
南大阪	〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町一丁目28-1 ☎(06)6623-6262	外
東京城北	〒114-0002 東京都北区王子二丁目30-3 ☎(03)3927-1051	外

### 店舗内店舗 [14 店舗]

徳島駅前	〒770-0912 徳島市東新町一丁目29 ☎(088)622-3366 ※徳島駅前支店は本店営業部内で営業しています	住 外
新聞放送会館出張所	〒770-0912 徳島市東新町一丁目29 ☎(088)652-1118 ※新聞放送会館出張所は本店営業部内で営業しています	外
両国橋	〒770-0912 徳島市東新町一丁目29 ☎(088)622-5141 ※両国橋支店は本店営業部内で営業しています	住 外
かちどき橋	〒770-0912 徳島市東新町一丁目29 ☎(088)653-2411 ※かちどき橋支店は本店営業部内で営業しています	住 外
問屋町	〒770-0928 徳島市二軒屋町三丁目24-1 ☎(088)622-5351 ※問屋町支店は二軒屋支店内で営業しています	住 外
末広	〒770-0863 徳島市安宅二丁目6-67 ☎(088)623-3156 ※末広支店は福島支店内で営業しています	住 外
中央市場	〒770-0874 徳島市南沖洲三丁目2-10 ☎(088)628-2750 ※中央市場支店はマリニピア支店内で営業しています	住 外
矢三	〒770-0004 徳島市南田宮四丁目1-40 ☎(088)631-6121 ※矢三支店は田宮支店内で営業しています	住 外
大津	〒772-0003 鳴門市撫養町南浜字東浜663 ☎(088)685-3838 ※大津支店は鳴門支店内で営業しています	住 外
中田	〒773-0003 小松島市松島町7-14 ☎(0885)33-0808 ※中田支店は小松島支店内で営業しています	住 外
見能林	〒774-0030 阿南市富岡町トノ町49-6 ☎(0884)23-2888 ※見能林支店は阿南支店内で営業しています	住 外
古庄	〒779-1101 阿南市羽ノ浦町中庄市13-1 ☎(0884)44-3172 ※古庄支店は羽ノ浦支店内で営業しています	住 外
勝瑞	〒771-0204 板野郡北島町網浜字かや123-1 ☎(088)698-1141 ※勝瑞支店は北島支店内で営業しています	住 外
丸亀	〒760-0017 香川県高松市番町一丁目1-5 ☎(087)826-2500 ※丸亀支店は高松支店内で営業しています	住 外

### 証券・保険プラザ ※あわぎん証券プラザ共通フリーダイヤル:0120-8388-05

あわぎん証券・保険プラザ	〒770-0868 徳島市福島一丁目7-2 新町プラザ出張所内 ☎(088)654-1160
あわぎん証券・保険プラザ(鳴門)	〒772-0003 鳴門市撫養町南浜字東浜663 鳴門支店2階 ☎(088)686-3170
あわぎん証券・保険プラザ(鳴門東)	〒772-0017 鳴門市撫養町立岩字元地304 鳴門東支店1階 ☎(088)685-6150

### その他特殊店舗

提携エーティーエム支店	〒770-8601 徳島市西船場町二丁目25-2(徳島集中センター内) ☎(088)623-3131
-------------	---

※凡例 住…住宅金融支援機構業務取扱店

外…外国為替取扱店

両…外貨両替店

土…土曜日CD・ATM稼働店

日…日曜日CD・ATM稼働店

祝…祝日CD・ATM稼働店

(注) 両は、外貨両替を直接取扱っている店舗です。

(2020年5月31日現在)

環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について

# 店舗等一覧

## 店舗外 CD・ATM 設置場所 [118カ所]

### 徳島市内 [50カ所]

春日橋	A ㊦ ㊧ ㊨
徳島駅前	A ㊦ ㊧ ㊨
中央病院	A ㊦ ㊧ ㊨
徳島大学病院	A ㊦
徳島西(佐古支店横)	A ㊦ ㊧ ㊨
キョーエイ中央店	A ㊦ ㊧ ㊨
徳島ターミナルビル	A ㊦ ㊧ ㊨
アミコ	A ㊦ ㊧ ㊨
アミコ第3	A ㊦ ㊧ ㊨
ファミリーマート徳島しらさぎ店	A ㊦ ㊧ ㊨
両国橋	A ㊦ ㊧ ㊨
かちどき橋	A ㊦ ㊧ ㊨
徳島県警本部	A
徳島市民病院	A ㊦ ㊧ ㊨
昭和町トヨペット前	A ㊦
キリン堂昭和町店	A ㊦ ㊧ ㊨
デイリーマート津田	A ㊦ ㊧ ㊨
新浜	A ㊦
大原	A ㊦ ㊧ ㊨
学生会館(徳島大学)	
四国大学	A
古川	A ㊦ ㊧ ㊨
応神	A ㊦ ㊧ ㊨
丈六団地	A ㊦ ㊧ ㊨
マルヨシセンター八万	A ㊦ ㊧ ㊨
マルヨシセンター城南	A ㊦ ㊧ ㊨
キョーエイ山城橋	A ㊦ ㊧ ㊨
ローソン下福万店	A ㊦ ㊧ ㊨
とくしま生協住吉	A ㊦ ㊧ ㊨
沖浜	A ㊦ ㊧ ㊨
キョーエイ鮎喰	A ㊦ ㊧ ㊨
タクト	A ㊦ ㊧ ㊨
タクト第2	A ㊦ ㊧ ㊨
大塚化学前	A ㊦
加賀須野	A ㊦ ㊧ ㊨
末広	A ㊦ ㊧ ㊨
福島橋	A ㊦ ㊧ ㊨
南末広	A ㊦ ㊧ ㊨
イオンモール徳島	A ㊦ ㊧ ㊨
マルナカ徳島店	A ㊦ ㊧ ㊨
マルナカ徳島店第2	A ㊦ ㊧ ㊨
デイリーマート田宮	A ㊦ ㊧ ㊨
南田宮	A ㊦ ㊧ ㊨
大松	A ㊦ ㊧ ㊨
田岡病院	A ㊦ ㊧ ㊨
矢三	A ㊦ ㊧ ㊨
セブン国府	A ㊦ ㊧ ㊨
新聞放送会館ATM	A
中央市場	A ㊦
問屋町	A ㊦ ㊧ ㊨

### 鳴門市内 [10カ所]

キョーエイ鳴門駅前	A ㊦ ㊧ ㊨
鳴門病院	A
鳴門市役所	A ㊦ ㊧ ㊨
鳴門市役所第2	A ㊦ ㊧ ㊨
鳴門教育大学	A
マルナカマート大津	A ㊦ ㊧ ㊨
コスモス鳴門南店	A ㊦ ㊧ ㊨
黒崎北	A ㊦ ㊧ ㊨
パワーシティ鳴門	A ㊦ ㊧ ㊨
大塚国際美術館	A ㊦ ㊧ ㊨

### 小松島市内 [10カ所]

徳島赤十字病院	A ㊦ ㊧ ㊨
小松島市役所	A ㊦ ㊧ ㊨
キョーエイ小松島店	A ㊦ ㊧ ㊨
小松島ニュータウン	A ㊦
小松島日開野	A ㊦ ㊧ ㊨
平惣羽ノ浦	A ㊦ ㊧ ㊨
金磯	A ㊦ ㊧ ㊨
ルピア	A ㊦ ㊧ ㊨
キリン堂小松島店	A ㊦ ㊧ ㊨
ハローズ江田店	A ㊦ ㊧ ㊨

### 阿南市内 [13カ所]

日亜化学工業	A ㊦
日亜化学工業辰巳	A ㊦ ㊧ ㊨
キョーエイ羽ノ浦	A ㊦ ㊧ ㊨
宝田	A ㊦ ㊧ ㊨
阿南支店南	A ㊦ ㊧ ㊨
アピカ	A ㊦ ㊧ ㊨
マネキ学原	A ㊦ ㊧ ㊨
阿南市役所	A

那賀川支所	A ㊦ ㊧ ㊨
桑野	A ㊦ ㊧ ㊨
フジグラン阿南	A ㊦ ㊧ ㊨
見能林	A ㊦ ㊧ ㊨
古庄	A ㊦ ㊧ ㊨

### 県北部 [13カ所]

徳島空港	㊦ ㊧ ㊨
空港西	A ㊦ ㊧ ㊨
松茂工業団地入口	A ㊦ ㊧ ㊨
藍住ママの店	A ㊦ ㊧ ㊨
とくしま生協北島	A ㊦ ㊧ ㊨
フジグラン北島	A ㊦ ㊧ ㊨
北島支店前	A ㊦ ㊧ ㊨
藍住インター北	A ㊦ ㊧ ㊨
セブン藍住	A ㊦ ㊧ ㊨
キョーエイ笠木	A ㊦ ㊧ ㊨
勝瑞駅北	A ㊦ ㊧ ㊨
上板東	A ㊦ ㊧ ㊨
ゆめタウン徳島	A ㊦ ㊧ ㊨

### 県南部 [1カ所]

ポルト	A ㊦ ㊧ ㊨
-----	---------

### 県西部 [20カ所]

高川原	A ㊦ ㊧ ㊨
フジグラン石井	A ㊦ ㊧ ㊨
キョーエイ石井	A ㊦ ㊧ ㊨
アクアシティー	A ㊦ ㊧ ㊨
上下島	A ㊦ ㊧ ㊨
吉野川市役所	A
セレブ	A ㊦ ㊧ ㊨
上浦	A ㊦ ㊧ ㊨
パワーシティ鴨島	A ㊦ ㊧ ㊨
マルナカ吉野	A ㊦ ㊧ ㊨
キョーエイ市場	A ㊦ ㊧ ㊨
アワーズ	A ㊦ ㊧ ㊨
脇町東	A ㊦ ㊧ ㊨
フレスポ阿波池田	A ㊦ ㊧ ㊨
三好病院	A
貞光ゆうゆう館	A ㊦ ㊧ ㊨
半田病院	A
神山町役場	㊦
阿波市役所	A
美馬市地域交流センター	A ㊦ ㊧ ㊨

### 企業内 [1カ所]

大塚製薬工場	A ㊦ ㊧ ㊨
--------	---------

※凡例 ㊦…ATM

### ●当行キャッシュサービスコーナーのご利用時間とお引出し手数料

区分	ご利用時間	お引出し手数料	
		当行キャッシュカード	他行キャッシュカード
平日	8:00 ~ 8:45	110円	220円
	8:45 ~ 18:00	無料	110円
	18:00 ~ 21:00	110円	220円
土・日・祝日	9:00 ~ 21:00	110円	220円

(注) 1.ご利用時間は、当行キャッシュサービスコーナーの最長営業時間です。店舗により、ご利用になれる時間が異なっております。  
2.お引出し手数料には、消費税等相当額が含まれています。

### ●コンビニATMの設置台数

ATM種別	全国	徳島県内	設置台数
ローソン銀行共同ATM	13,367台	徳島県内	132台
イーネット共同ATM	12,754台	徳島県内	64台
セブン銀行共同ATM	25,216台	徳島県内	87台
イオン銀行共同ATM	6,225台	徳島県内	55台

※設置場所の詳細は当行ホームページに掲載しております。

### ●コンビニATMのご利用時間

ATM種別	ご利用時間
ローソン銀行共同ATM イーネット共同ATM セブン銀行共同ATM	24時間 ※日曜日21:00~月曜日7:00および日付変更(24:00)の前後数分間はシステムメンテナンスのため休止します。
イオン銀行ATM	全日 8:00 ~ 21:00

### ●コンビニATMのご利用手数料

時間帯	手数料
平日 8:45~18:00	110円
上記以外の時間帯	220円

(注) 1.ご利用手数料はお引出し、お預入れ・お振込みの際に必要です。  
なお、お振込みについては、別途お振込手数料が必要です。  
2.ご利用手数料には、消費税等相当額が含まれています。  
3.セブン銀行共同ATMはお振込みのご利用はできません。(2020年5月31日現在)

店舗配置図 (2020年5月31日現在) ※ ( ) 内は店舗内店舗



環境

社会課題解決

ガバナンス

財務情報

阿波銀行について

■シンボルマーク



阿波銀行のイニシャル「A」をモチーフにデザインしました。藍色の四角形は「未来に開かれた窓」と「地域に開かれた窓」を、赤色の球体は「お客さまのさまざまなニーズ」と「行員の情熱」をそれぞれ意味しています。

■キャラクター: ロダン



作者の佃公彦氏は地元ゆかりのある漫画家です。

■あわぎんインターネット・モバイルバンキングキャラクター: あいも(アイモ)



■行章



阿波銀行の「阿」を三重の丸い線がつつんでいます。三本の線は、役職員の和と努力により、銀行の発展を通じて地域社会の繁栄に貢献しようという使命を表し、また、「四国三郎・吉野川」を象形しています。

■国際シンボルマーク



マークはAWAをデザインしたものです。波を連続させる三本の斜め線は、世界に向けて常に前進する躍動感を、また、シンボルカラーのブルーは、青い海と青い空に恵まれた徳島をイメージしています。

「阿波銀行ディスクロージャー誌2020」は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務および財産の状況に関する説明書)です。本誌に掲載されている計数は、原則として、単位未満を切捨てて表示しています。

